

Ⅱ. 調査結果の概要

1. 県内消費者の買い物場所とその推移

県内消費者の買い物場所を県全体・全品目でみた結果が表1（P27～28）の通りである。

旧甲府市が前回同様第1位で、23.0%（うち中心市街地 2.3%、甲府バイパス 8.5%）であり、平成10年の調査から連続で減少してきた前回調査（平成19年）より、1.2%増加している（平成10年：28.9%）、（平成13年：24.2%）、（平成16年：23.4%）（平成19年：21.8%）。

第2位から第10位までは、次のとおりである。

第2位	富士吉田市	(10.2%)	〈前回2位〉	第6位	韮崎市	(3.9%)	〈前回9位〉
第3位	昭和町	(8.6%)	〈前回3位〉	第7位	旧塩山市	(3.8%)	〈前回7位〉
第4位	旧田富町	(8.3%)	〈前回4位〉	第8位	都留市	(3.7%)	〈前回6位〉
第5位	旧石和町	(6.1%)	〈前回5位〉	第9位	旧双葉町	(3.5%)	〈前回17位〉
				第10位	旧櫛形町・旧竜王町	(3.3%)	〈前回7位〉〈前回10位〉

（1）増加している主な地区

今回最大の増加は、旧双葉町の+2.6ポイントである。続いて、旧玉穂町の+2.0ポイント、旧甲府市の+1.2ポイント、韮崎市の+0.5ポイントとなっている。また、前回・今回ともに増加しているのは、旧竜王町・旧双葉町・旧塩山市になる。前回増加（+1.5ポイント）した旧石和町は、-0.1ポイントとなっている。

（2）減少している主な地区

今回最大の減少は、昭和町の-1.6ポイントである。続いて、旧田富町の-1.4ポイント、富士吉田市の-0.9ポイントとなり、富士吉田市については、前回の-1.1ポイントと合わせ、近年の減少が目立っている。また、大月市・旧一宮町についても、前回・今回ともに-0.3ポイントずつ連続で減少している。

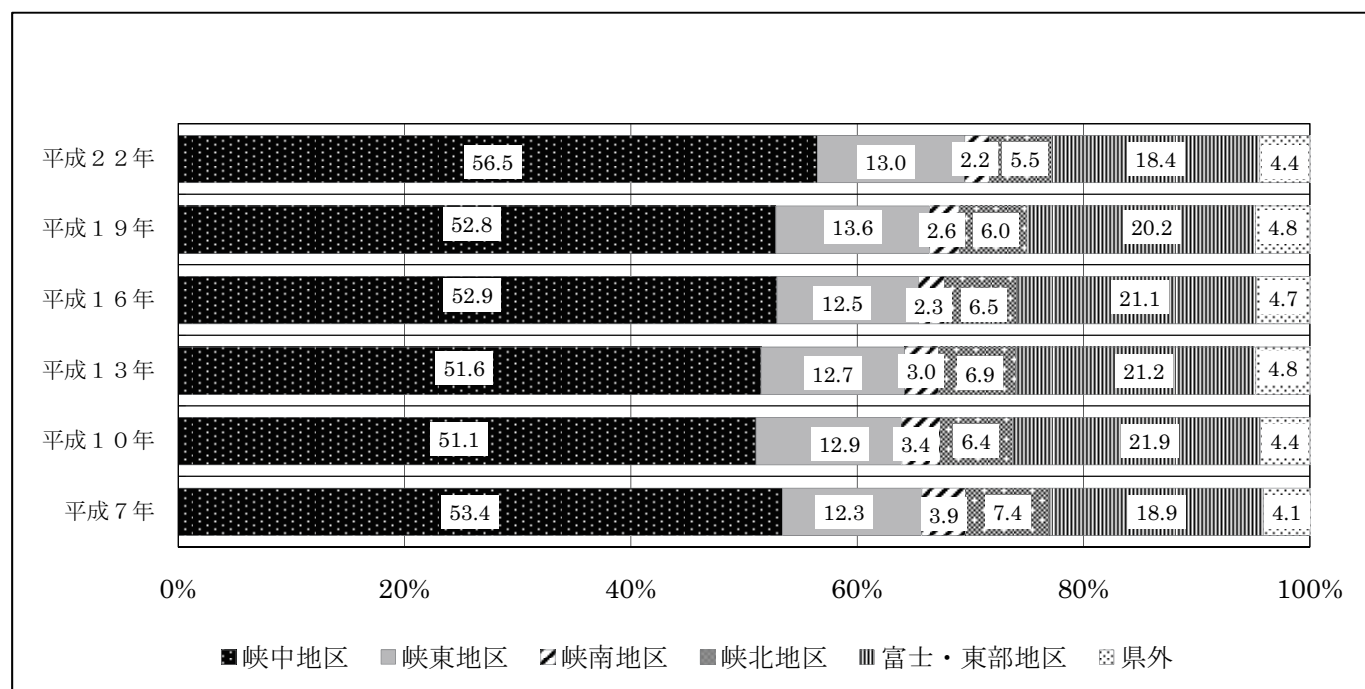
2. 地区別にみた県内消費者の買い物場所とその推移

県内を5つ、県外を1つにまとめた買い物場所とその推移をまとめたのが、つぎの図1である。

今回の調査でも甲府市、南アルプス市、甲斐市、中央市など峡中地区が56.5%と圧倒的に大きいシェアを有しており、ついで富士吉田市、都留市、大月市などの富士・東部地区が18.4%、山梨市、笛吹市、甲州市などの峡東地区が13.0%、韮崎市、北杜市の峡北地区が5.5%、東京都、静岡県、神奈川県など県外が4.4%、旧増穂町、旧身延町、旧市川大門町などの峡南地区が2.2%となっている。

前回の調査と比較すると、峡中地区が+3.7ポイントとシェアを拡大する一方で、その他全地区がシェアを落としている。減少幅は、富士・東部地区が-1.8ポイントと一番大きく、峡東地区が-0.6ポイント、峡北地区が-0.5ポイント、峡南地区が-0.4ポイント、県外が-0.4ポイントとなっている。

図1 地区別買い物場所の推移



3. 地元購買率の推移

(1) 市町村別にみた地元購買率の推移

地元市町村での購買率をまとめたものが、表2（P29～30）の通りである。

購買率が増加した主な市町村は、旧玉穂町+20.2ポイント、旧双葉町+16.8ポイント、韮崎市+7.7ポイントなどになる。

一方、購買率が減少した主な市町村は旧身延町-7.6ポイント、旧昭和町-4.3ポイント、旧市川大門町-4.1ポイントなどの減少が目立つ。

※（旧境川村、旧富沢町、丹波山村は、サンプル数による変動幅が大きい為、参考データとして下さい）

(2) 全市町村でみた地元購買率の推移

① 地元購買率の推移

全市町村における全品目地元購買率の推移を示したのが、つぎの図2-1である。

全市町村の地元購買率は、前回調査38.9%から2.0ポイント減少して、36.9%となっている。旧甲府市を除いた場合31.1%（+1.0ポイント）、旧甲府市・富士吉田市を除いた場合26.9%（+0.5ポイント）となっている。

また、参考までに合併後のデータでの購買率を算出すると（図2-2）、図2-1に比べ購買率が上昇するとともに、前回比較において、全市町村で減少幅が縮小、旧甲府市除き、旧甲府市・富士吉田市除きで増加幅が拡大することがわかる。

図 2-1 地元購買率の推移（全品目）

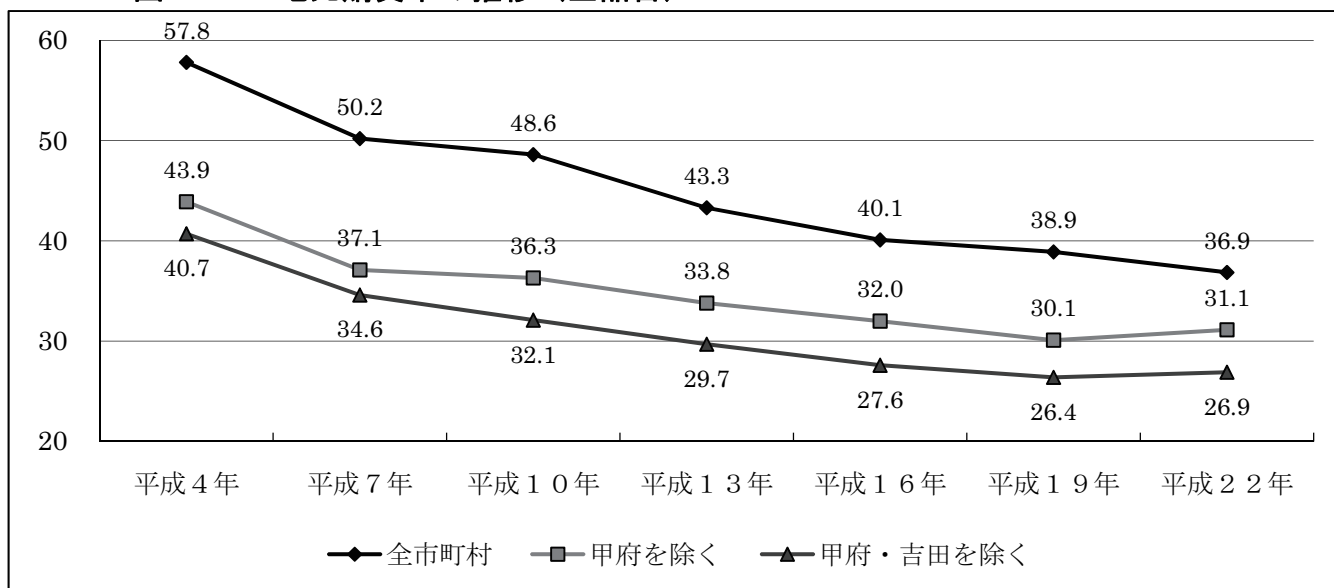
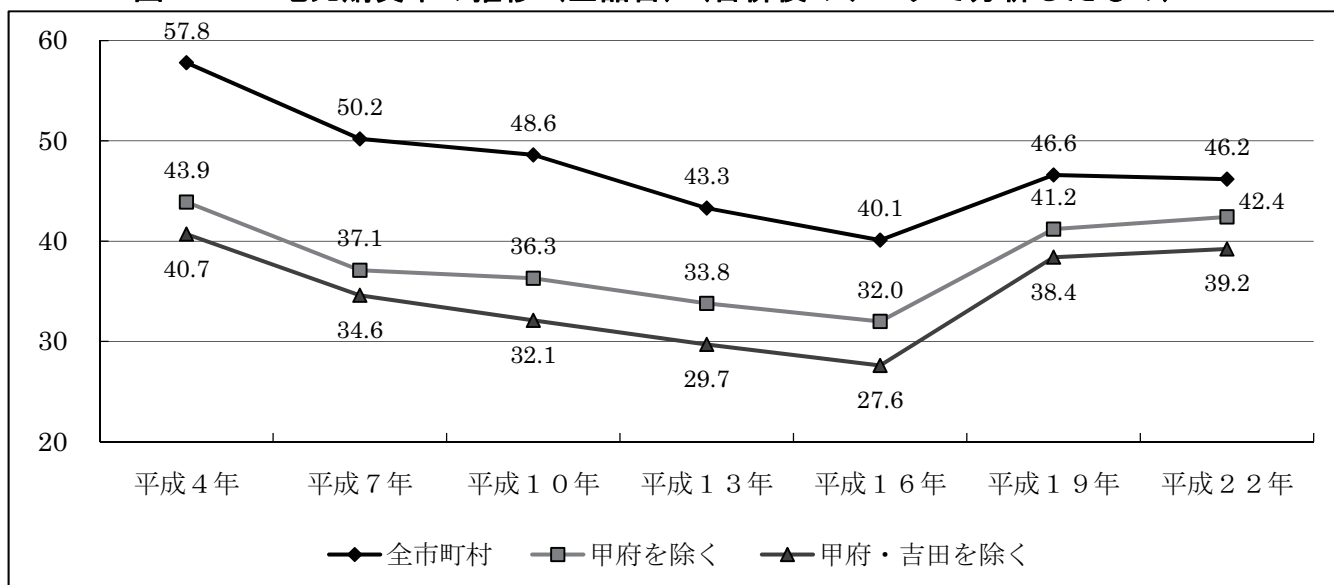


図 2-2 地元購買率の推移（全品目）（合併後のデータで分析したもの）



② 品目別地元購買率の推移

商品の品目別に地元購買率の推移を示したのが、つぎの図 3-1 である。

食料品が微減 51.3%（-0.3ポイント）に留まる他、全ての品目で前回比減となっている。衣料品 27.3%（-3.3ポイント）、寝具 31.4%（-3.6ポイント）、文化品 31.5%（-4.6ポイント）、身の回り品 24.0%（-4.5ポイント）、その他（医薬品・化粧品等）は 40.7%（-3.8ポイント）となっている。

また、旧甲府市を除いた場合（図 4-1）、身の回り品の購買率が 2 割を下回り、旧甲府市と富士吉田市を除いた場合（図 5-1）では、衣料品、文化品も 2 割を下回る。一方で、食料品については、旧甲府市や富士吉田市を除いた場合（図 4-1、図 5-1）で地元購買率は下がるものの、前回調査時より図 4-1 で+1.8ポイント、図 5-1 で+1.3ポイントの増加となっている。なお、合併後の地域でみると（図 3-2、図 4-2、図 5-2）、図 3-1、図 4-1、図 5-1 に比べ購買率が上昇するとともに、前回比較において、減少幅の縮小や増加幅の拡大がみられる。

図 3-1 品目別地元購買率の推移（全市町村）

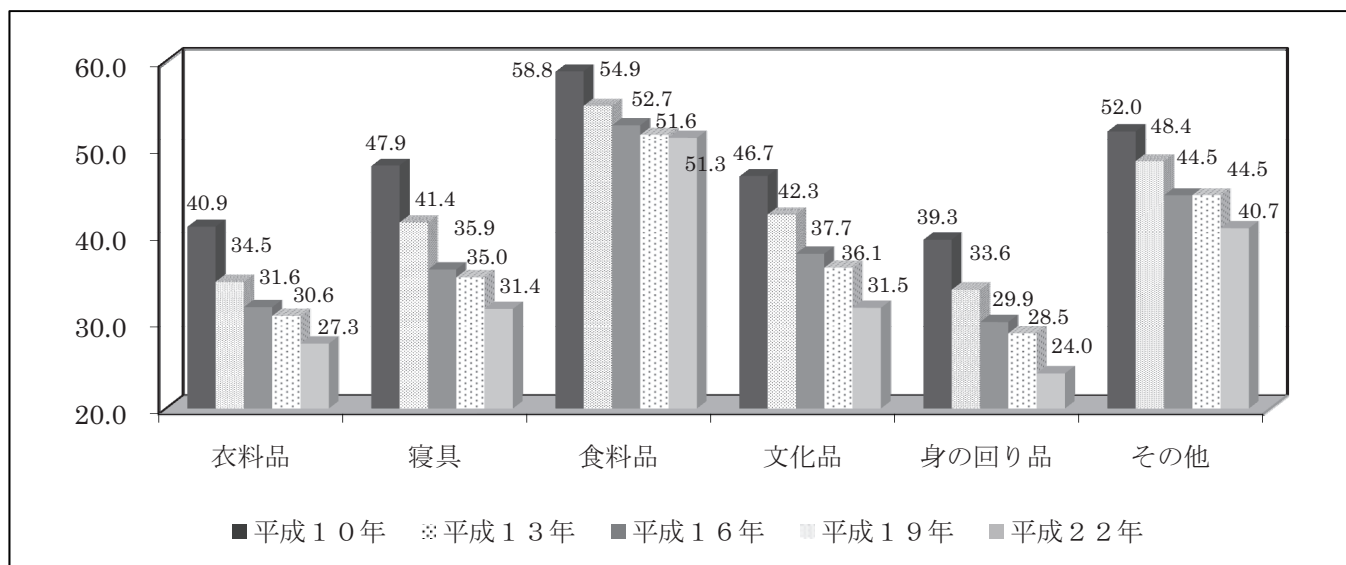


図 4-1 品目別地元購買率の推移（旧甲府市除く）

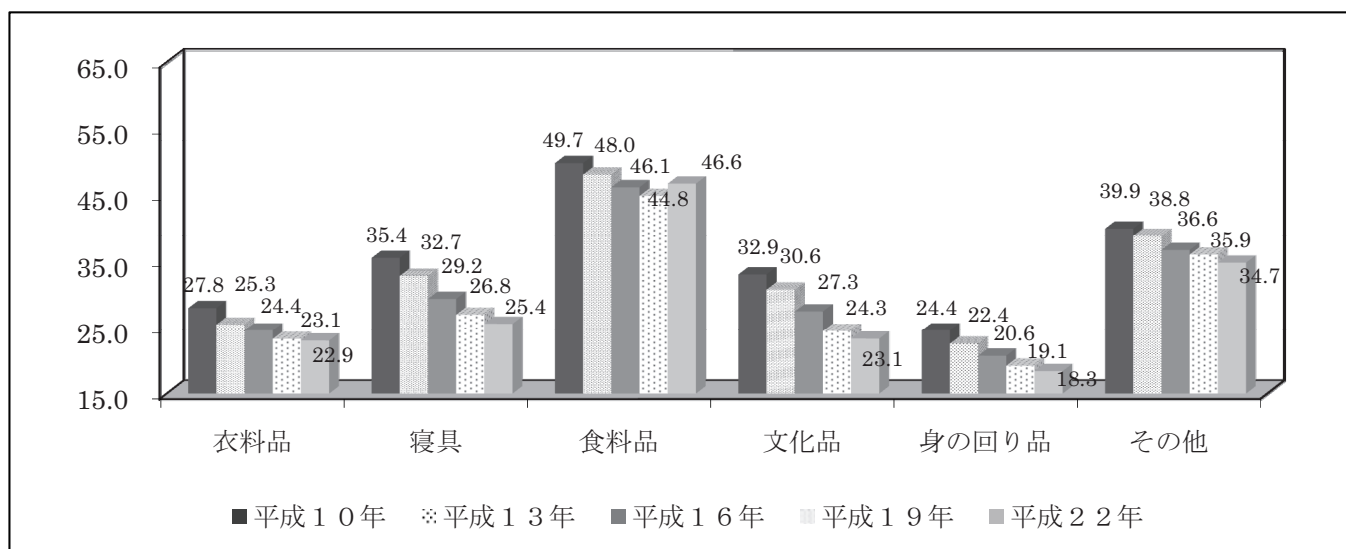


図 5-1 品目別地元購買率の推移（旧甲府市・富士吉田市除く）

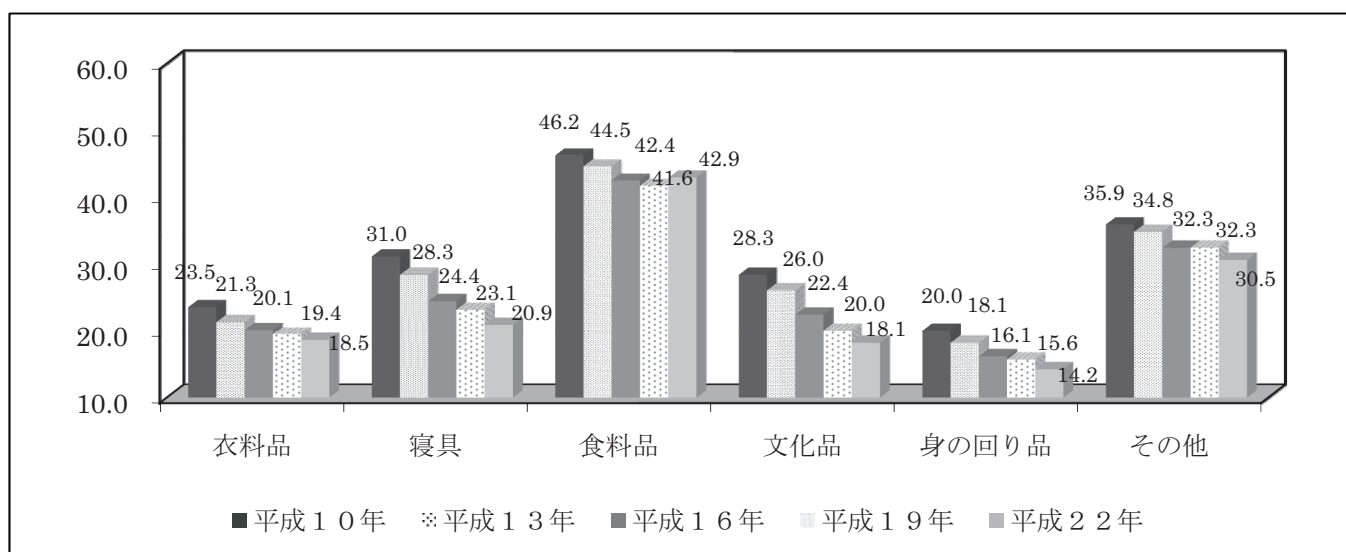


図 3-2 品目別地元購買率の推移（全市町村）（合併後データ）

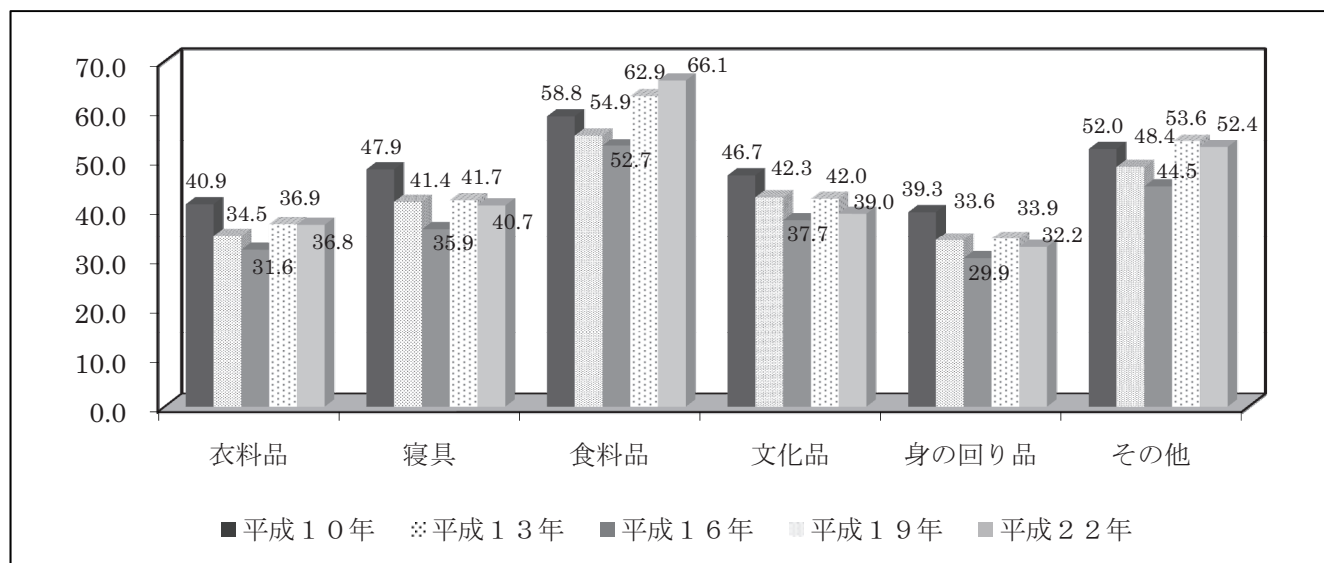


図 4-2 品目別地元購買率の推移（旧甲府市除く）（合併後データ）

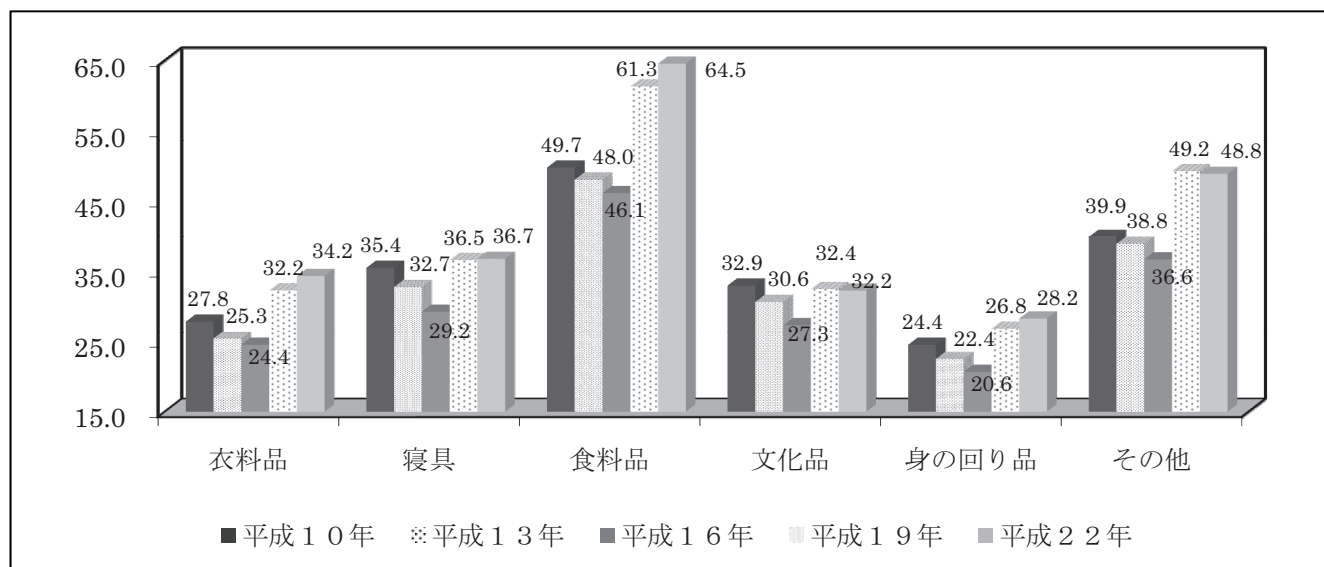
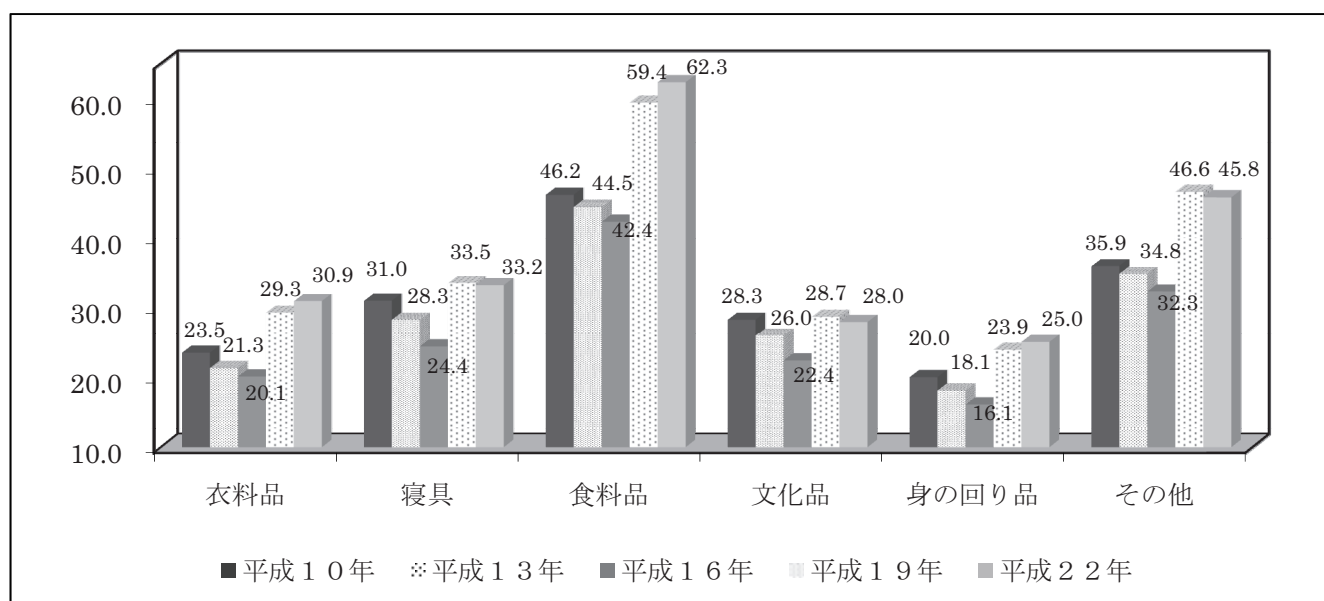


図 5-2 品目別地元購買率の推移（旧甲府市・富士吉田市除く）（合併後データ）



(3) 旧甲府市での購買率の推移

① 旧甲府市の地元購買率の推移

旧甲府市における購買率の推移をまとめたものが、表3（P31～32）である。

旧甲府市の地元購買率は、減少基調にあり、前回僅かながら回復（+0.4ポイント）したものの、今回は64.1%と0.9ポイント減少している。

② 旧甲府市での購買率の推移

同様に、表3から旧甲府市における他市町村の購買率の推移をみることができる。

旧甲府市での購買率が、連続して増加している市町村は、富士吉田市、都留市、大月市、旧白根町、旧若草町、旧一宮町、旧芦川村、旧大和村、旧玉穂町、旧六郷町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、旧河口湖町、旧勝山村、旧足和田村の16市町村である。

また、割合では旧芦川村の49.0%の世帯が甲府市で買い物をしている。以下、旧中道町 38.7%、旧石和町 31.6%、旧八代町 26.8%、旧御坂町 24.9%と続く。

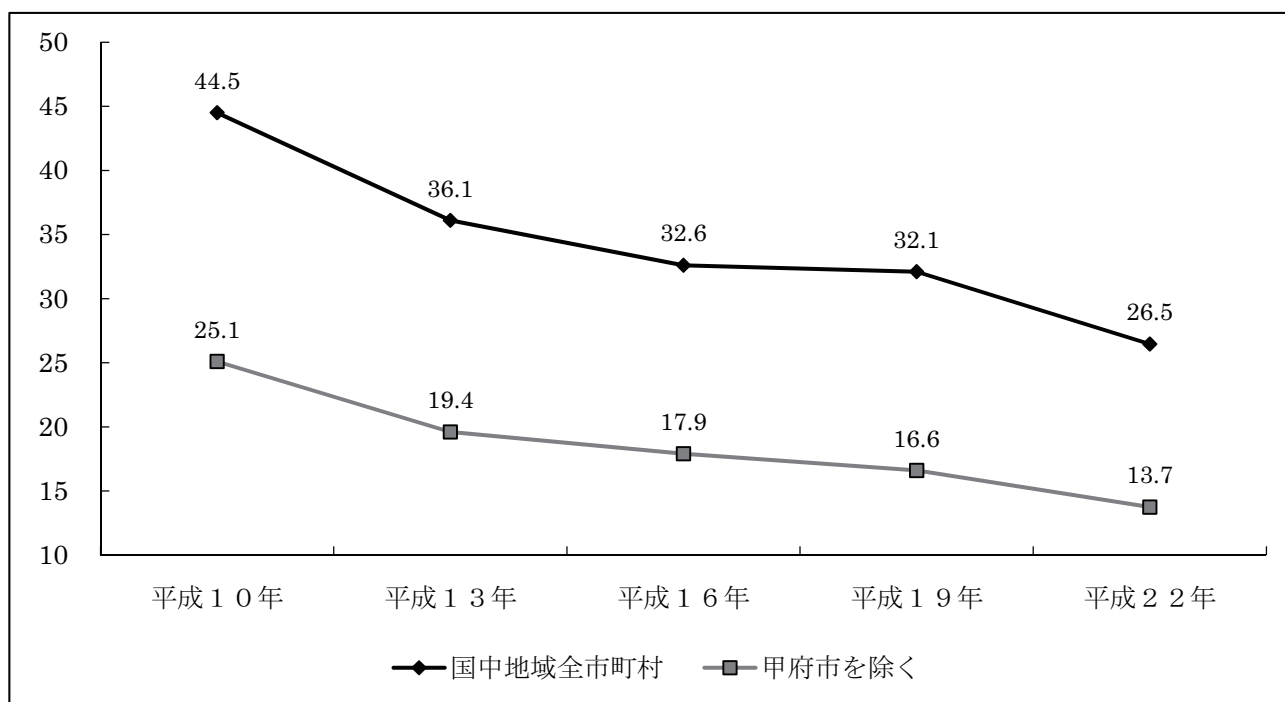
※（旧芦安村、旧境川村はサンプル数による変動幅が大きい為、参考データとしてください）

③ 旧甲府市での購買率の推移（国中地域）

国中地域（富士・東部地区を除く）の市町村における、旧甲府市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図6である。

一貫して減少基調にあるが、前回の減少幅が0.5ポイントであったのに比べ、今回は-5.6ポイント（26.5%）と減少幅が拡大している。また、旧甲府市を除いた地域からの旧甲府市での購買率も2.9ポイントの減少となっている。

図6 旧甲府市での購買率の推移（国中地域）



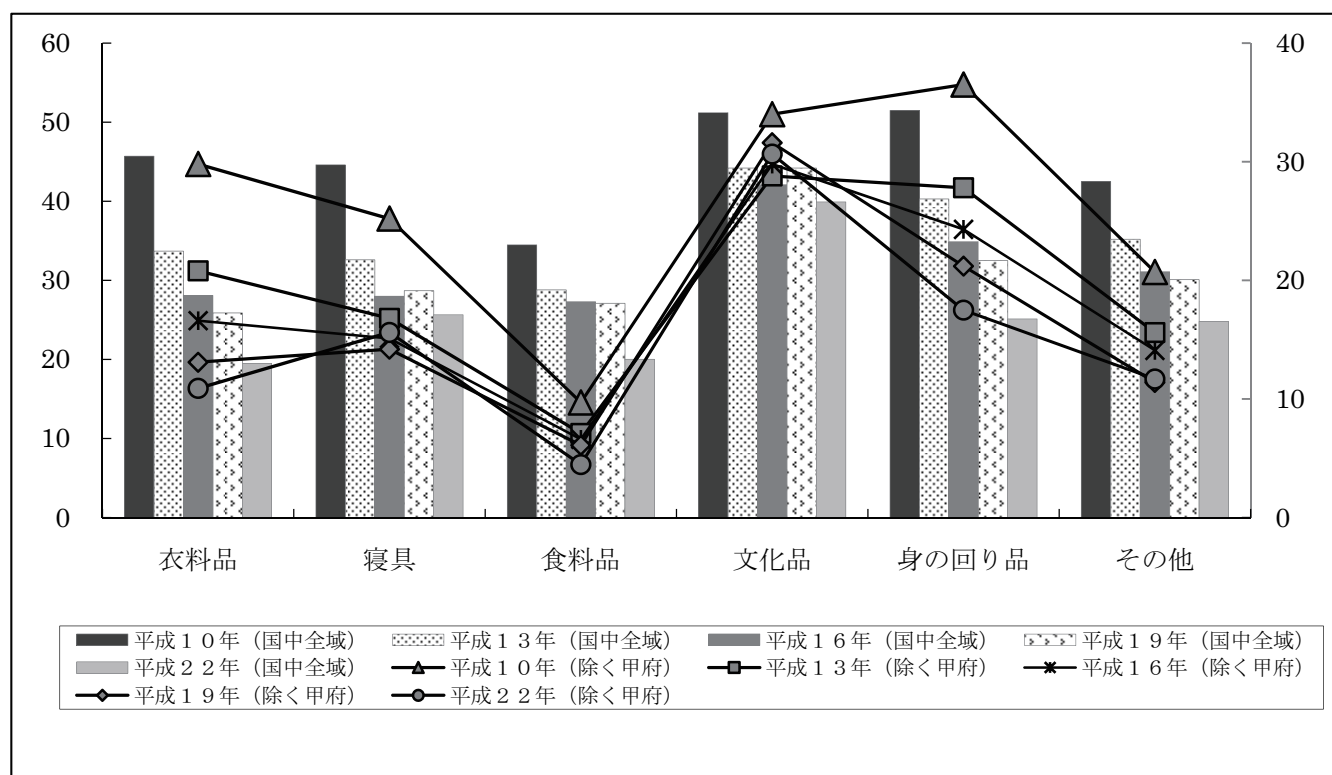
④ 品目別に見た旧甲府市での購買率の推移（国中地域）

品目別にみた旧甲府市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図7である。

国中地域（富士・東部地区を除く）の市町村における、品目別にみた旧甲府市での購買率は、衣料品 19.5%（-6.4ポイント）、寝具 25.7%（-3.0ポイント）、食料品 20.0%（-7.1ポイント）、文化品 39.9%（-4.3ポイント）、身の回り品 25.1%（-7.4ポイント）、その他の品目 24.8%（-5.3ポイント）と全品目で減少している。

旧甲府市を除いた場合では、衣料品 10.9%（-2.2ポイント）、食料品 4.5%（-1.6ポイント）、文化品 30.6%（-1.0ポイント）、身の回り品 17.5%（-3.7ポイント）が減少する一方、寝具 15.6%（+1.4ポイント）、その他 11.7%（+0.3ポイント）については増加している。

図7 品目別旧甲府市での購買率の推移（国中地域）



国中地域全市町村

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H10 年	45.7	44.6	34.5	51.2	51.5	42.5
H13 年	33.7	32.6	28.8	44.2	40.3	35.2
H16 年	28.1	28	27.3	42.1	34.9	31.1
H19 年	25.9	28.7	27.1	44.2	32.5	30.1
H22 年	19.5	25.7	20.0	39.9	25.1	24.8

旧甲府市を除く

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H10 年	29.8	25.2	9.7	34	36.5	20.7
H13 年	20.8	16.8	7.1	28.8	27.8	15.6
H16 年	16.6	15.1	6.6	29.8	24.3	14.1
H19 年	13.1	14.2	6.1	31.6	21.2	11.4
H22 年	10.9	15.6	4.5	30.6	17.5	11.7

(4) 富士吉田市での購買率の推移

① 富士吉田市の地元購買率の推移

富士吉田市の地元購買率は表2（P29～30）で見ることができる。

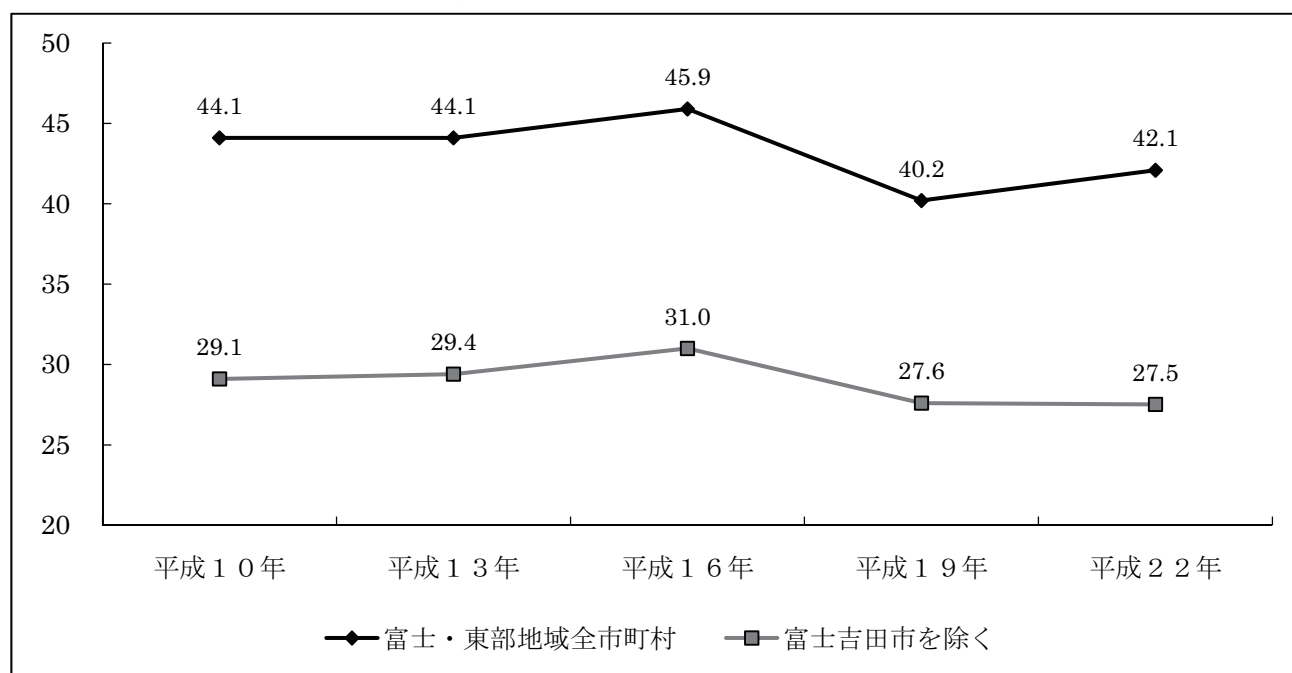
地元購買率は、過去の推移において、平成10年89.4%、平成13年83.8%（-5.6ポイント）、平成16年86.5%（+2.7ポイント）、平成19年77.3（-9.2ポイント）となっているものの、今回78.1%と前回に比べ+0.8ポイントと増加し、下げ止まりの気配がある。

② 富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）

富士・東部地区（国中地域を除く）の市町村における、富士吉田市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図8である。

富士・東部地区全市町村でみた場合、42.1%となっており、前回調査に比べ1.9ポイントの増加となっている。また富士吉田市を除いた場合においては、27.5%と前回調査に比べほぼ横ばい（-0.1ポイント）となっている。

図8 富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）



③ 品目別にみた富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）

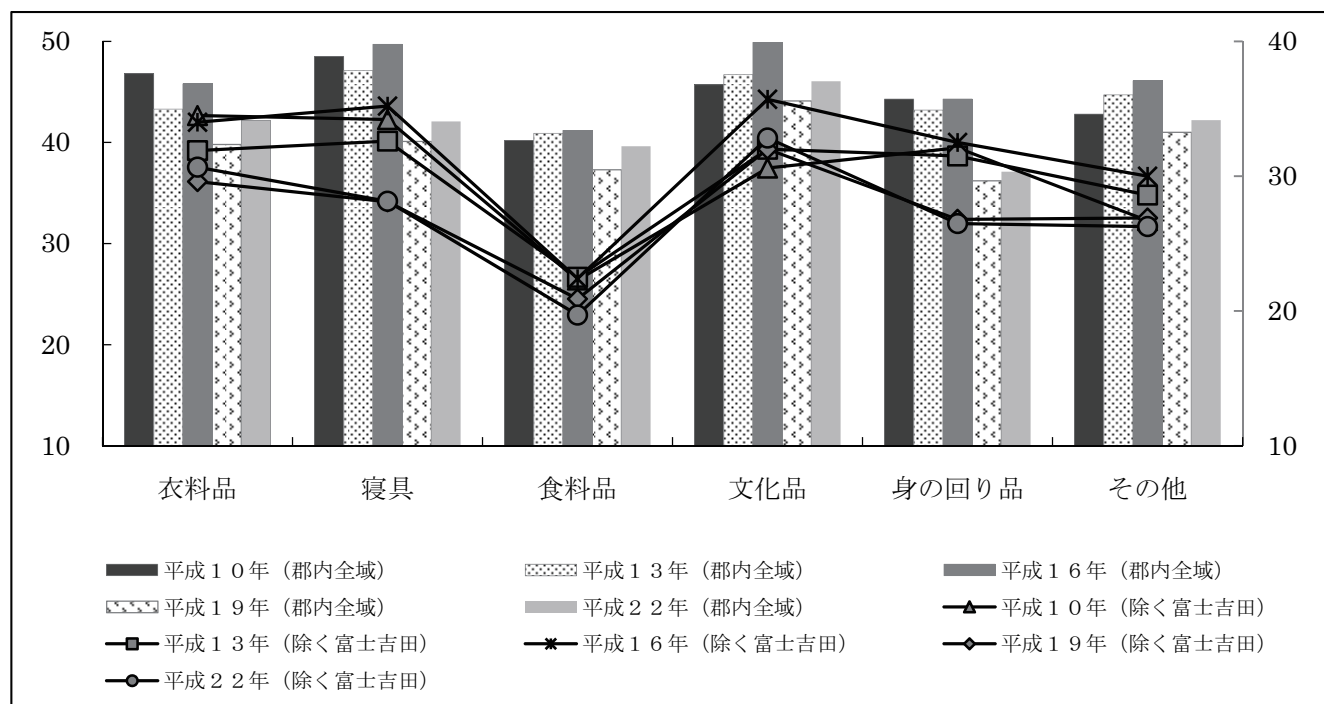
品目別にみた富士吉田市での購買率の推移をまとめたものが、つぎの図9である。

富士・東部地区（国中地域を除く）の市町村における、品目別にみた富士吉田市での購買率の推移は、衣料品 42.2%（+2.4ポイント）、寝具 42.1%（+2.0ポイント）、食料品 39.6%（+2.3ポイント）、文化品 46.1%（+2.0ポイント）、身の回り品 37.1%（+0.9ポイント）、その他（医薬品・化粧品等） 42.2%（+1.2ポイント）と、すべての品目で増加している。全ての品目で減少した前回調査時とは大きく変化している。

富士吉田市を除いた地域からの購買率では、衣料品、文化品で増加、寝具で横ばい、

食料品、身の回り品、その他で減少となっている。

図9 品目別富士吉田市での購買率の推移（富士・東部地区）



富士・東部地区全市町村

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H10 年	46.8	48.5	40.2	45.7	44.3	42.8
H13 年	43.3	47.1	40.9	46.7	43.2	44.7
H16 年	45.8	49.7	41.2	49.9	44.3	46.1
H19 年	39.8	40.1	37.3	44.1	36.2	41.0
H22 年	42.2	42.1	39.6	46.1	37.1	42.2

富士吉田市を除く

年度	衣料品	寝具	食料品	文化品	身の回り品	その他
H10 年	34.5	34.2	22.3	30.6	32.1	26.7
H13 年	31.9	32.6	22.5	32.0	31.5	28.6
H16 年	34.0	35.2	22.4	35.7	32.5	30.0
H19 年	29.6	28.1	20.9	32.0	26.8	26.9
H22 年	30.7	28.1	19.7	32.8	26.5	26.3

4. 商圈の形成状況

県内各市町村の消費者の買い物場所を一覧にしたものが、表4-1（P33～34）である。この表は、縦軸に居住地、横軸に買い物場所が示してある。この表を横に見ていくとその市町村の消費者がどこで買い物するのかその割合が分かり、縦に見ていくと当該市町村に、どこの地区からどのくらいの割合で買い物にきているのかが分かる。

この表から10%以上の部分を分かりやすく表示したのが表4-2（P35～36）である。他の市町村から10%以上流入している市町村について、商圈を形成していると定義す

る。

県内には大きな既存の商圈として、国中地域の旧甲府市商圈と、富士・東部地区の富士吉田市商圈がある。各地区別の商圈は以下のとおりである。

地 区	商 圏
峡 中 地 区	旧甲府市、旧白根市、旧櫛形町、旧田富町、昭和町、旧竜王町（新規）、旧双葉町（新規）、旧玉穂町（新規）
峡 東 地 区	旧塩山市、旧山梨市、旧石和町
峡 南 地 区	旧市川大門町、旧増穂町、旧中富町
峡 北 地 区	韮崎市、旧長坂町
富士・東部地区	富士吉田市、都留市、旧河口湖町、旧上野原町

峡中地区には旧甲府市商圈の他、旧白根町、旧櫛形町、旧田富町、昭和町、旧敷島町、の商圈があったが、今回の調査で旧敷島町には10%以上の流入が無く、商圈という認識から外れた。一方、旧竜王町、旧双葉町、旧玉穂町への流入が増加し、新たな商圈を生み出している。

峡東地区には旧塩山市、旧山梨市、旧石和町の商圈が形成されている。

峡南地区には旧市川大門町、旧増穂町、旧中富町の商圈が形成されている。

峡北地区には韮崎市、旧長坂町の商圈が形成されている。

富士・東部地区には富士吉田市商圈の他、都留市、旧河口湖町、旧上野原町の商圈が形成されている。

さらに、県南部は静岡県の商圈、県北部は長野県の商圈、県東部を中心に東京都の商圈に流出している。

5. 利用店舗の状況

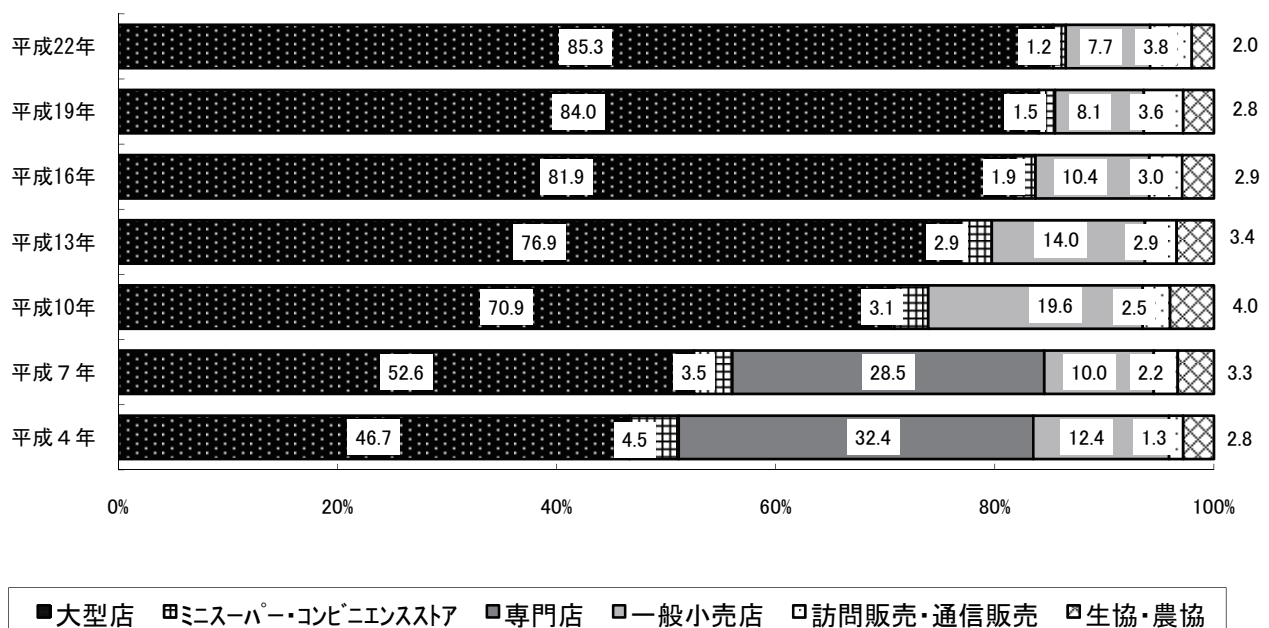
(1) 全品目の利用店舗の推移

全品目の利用店舗の推移を示したものが、つぎの図10である。

今回の調査結果をみると、大型店 85.3%、一般小売店 7.7%、訪問販売・通信販売 3.8%、生協・農協 2.0%、ミニスーパー・コンビニエンスストア 1.2%となっており、大型店での買い物が 1.3 ポイント、訪問販売・通信販売が 0.2 ポイント伸びているのに対して、一般小売店が 0.4 ポイント、ミニスーパー・コンビニエンスストアで 0.3 ポイント、生協・農協では 0.8 ポイント、それぞれ減少している。

尚、専門店については、平成10年調査時より、選択項目より除外している。

図10 利用店舗の推移（全品目）



(2) 地区別にみた利用店舗の状況

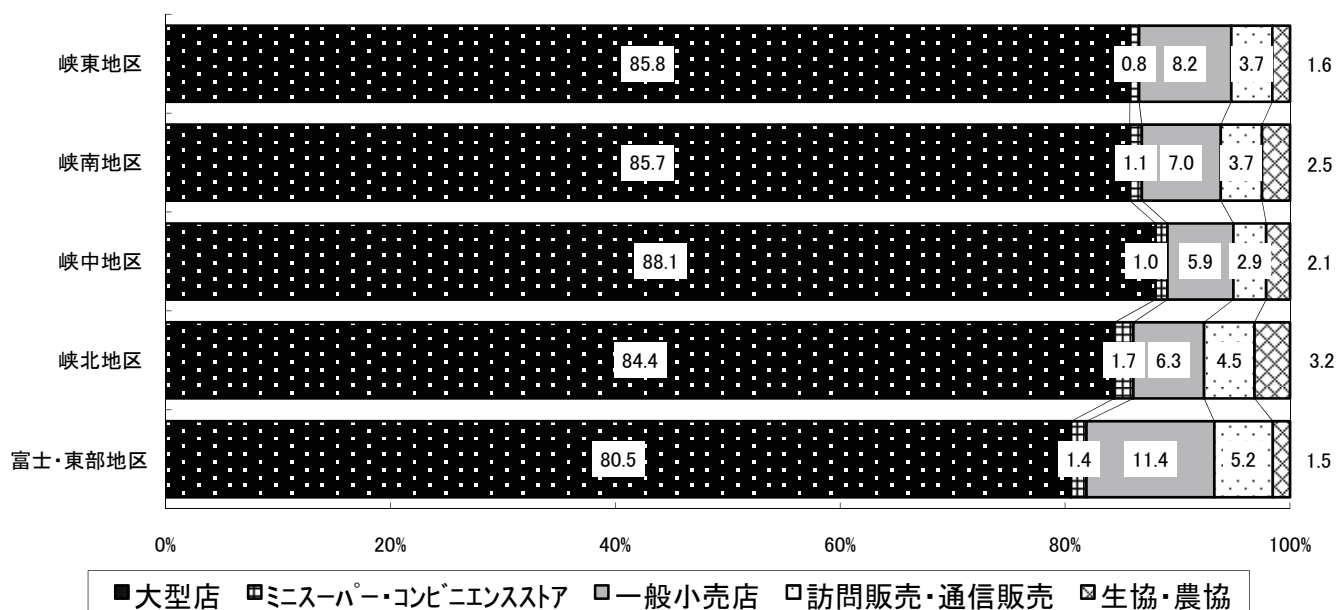
地区別の利用店舗の状況について示したものが、つぎの図11である。

利用店舗状況を地区別にみると、大型店の利用は、峡中地区がもっとも高く 88.1%（前回比+1.0 ポイント）、ついで峡東地区 85.8%（+0.8 ポイント）、峡南地区 85.7%（+2.1 ポイント）、峡北地区 84.4%（+0.4 ポイント）、富士・東部地区 80.5%（+1.4 ポイント）となっており、大型店での買い物依存度が高くなっていることがわかる。

また、一般小売店をみると、峡北地区 6.3%（+0.5 ポイント）、峡東地区 8.2%（+0.1 ポイント）で増加、富士・東部地区 11.4%（-0.9 ポイント）、峡南地区 7.0%（-0.9 ポイント）、峡中地区 5.9%（-0.2 ポイント）で減少となっている。

特に、ミニスーパー・コンビニエンスストアや生協・農協において、前回調査より減少している状況が伺える。

図 1 1 地区別にみた利用店舗の状況



(3) 品目別にみた利用店舗の状況

品目別にみた利用店舗の推移をまとめたものが、つぎの図 1 2-1 から 1 2-6 である。

衣料品では 90.1% (前回比±0.0ポイント)、寝具 81.4% (+3.4ポイント)、食料品 81.0% (+4.1ポイント)、文化品 84.9% (+0.5ポイント)、その他(医薬品・化粧品等) 86.1% (+1.0ポイント) と大型店の利用が増加している。身の回り品 86.6% (-0.5ポイント) については大型店の利用が減少し、訪問販売・通信販売が+0.9ポイントと増加している。

図 1 2-1 衣料品利用店舗の推移

<衣料品>

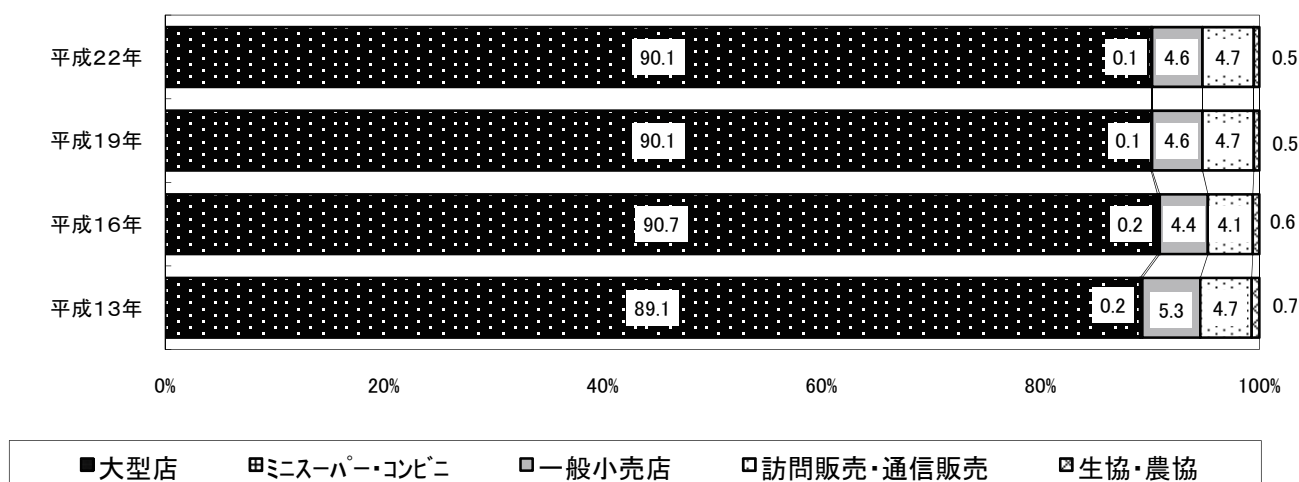


図 1 2-2 寝具利用店舗の推移

<寝具>

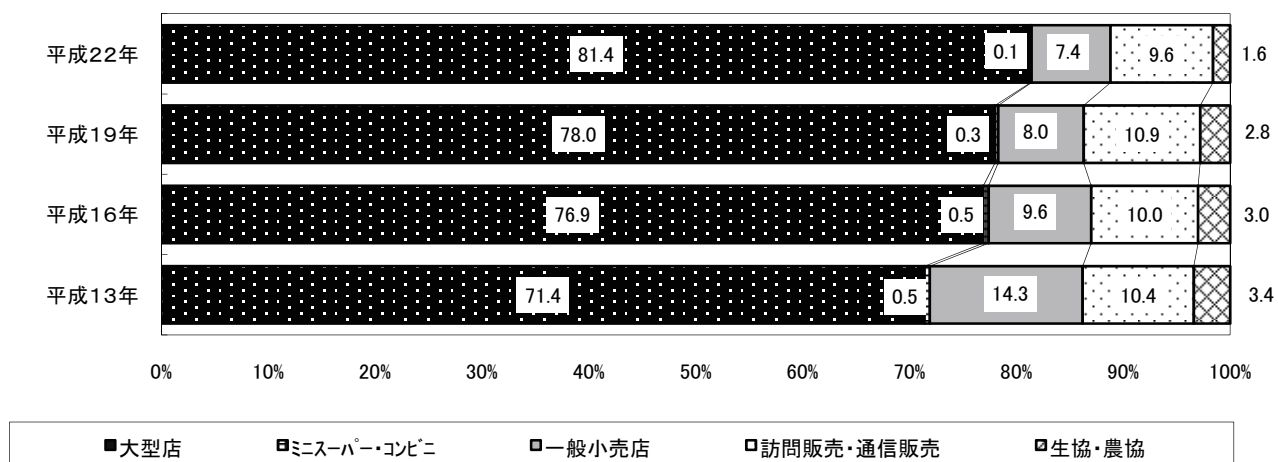


図 1 2-3 食料品利用店舗の推移

<食料品>

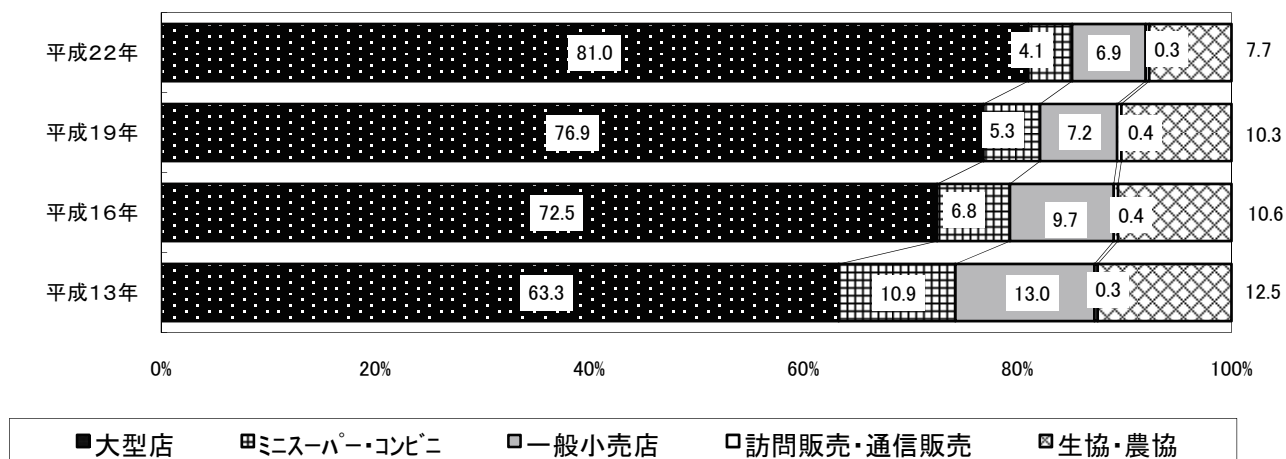


図 1 2-4 文化品利用店舗の推移

<文化品>

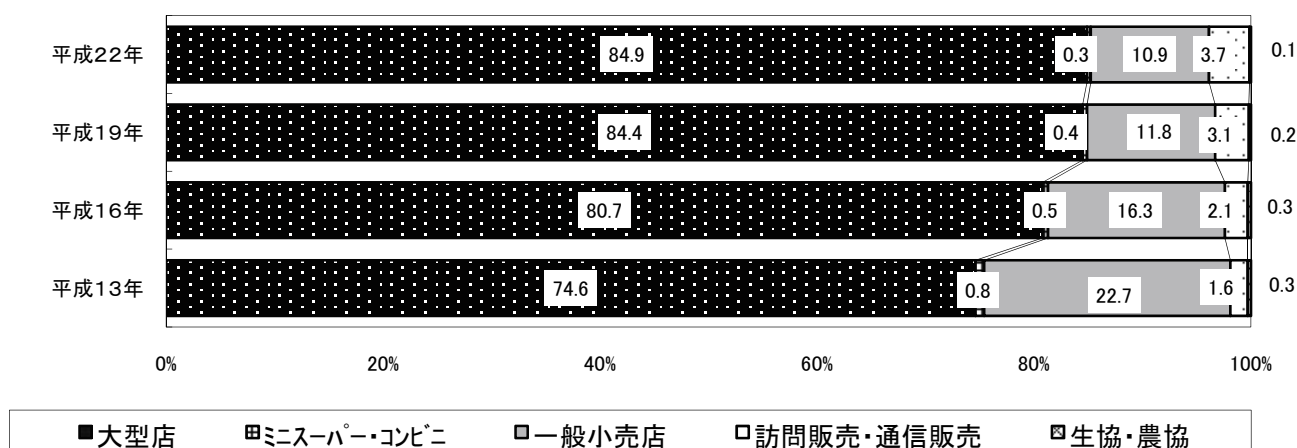


図 1 2-5 身の回り品利用店舗の推移

<身の回り品>

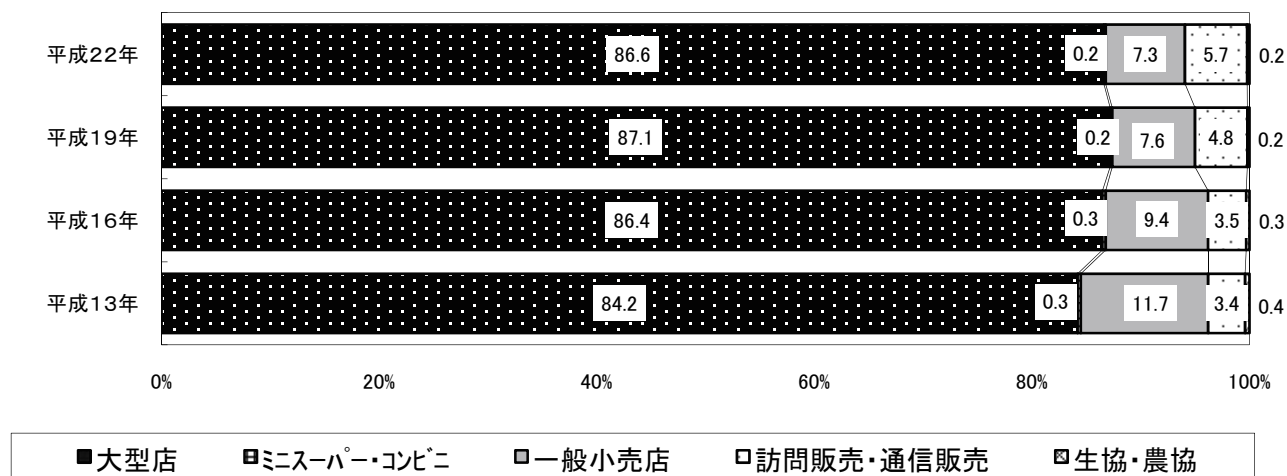
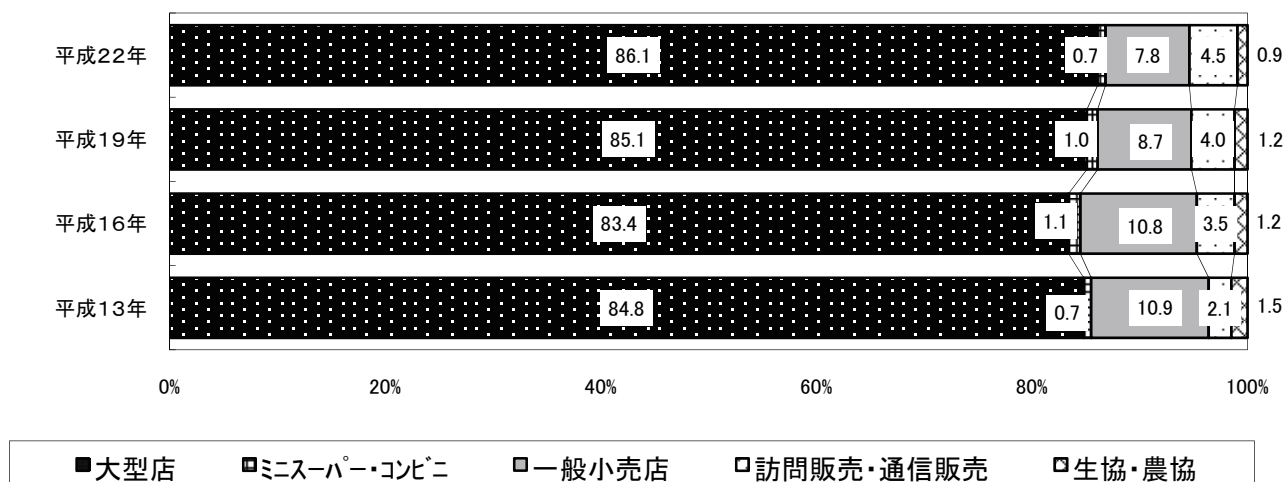


図 1 2-6 その他利用店舗の推移

<その他>



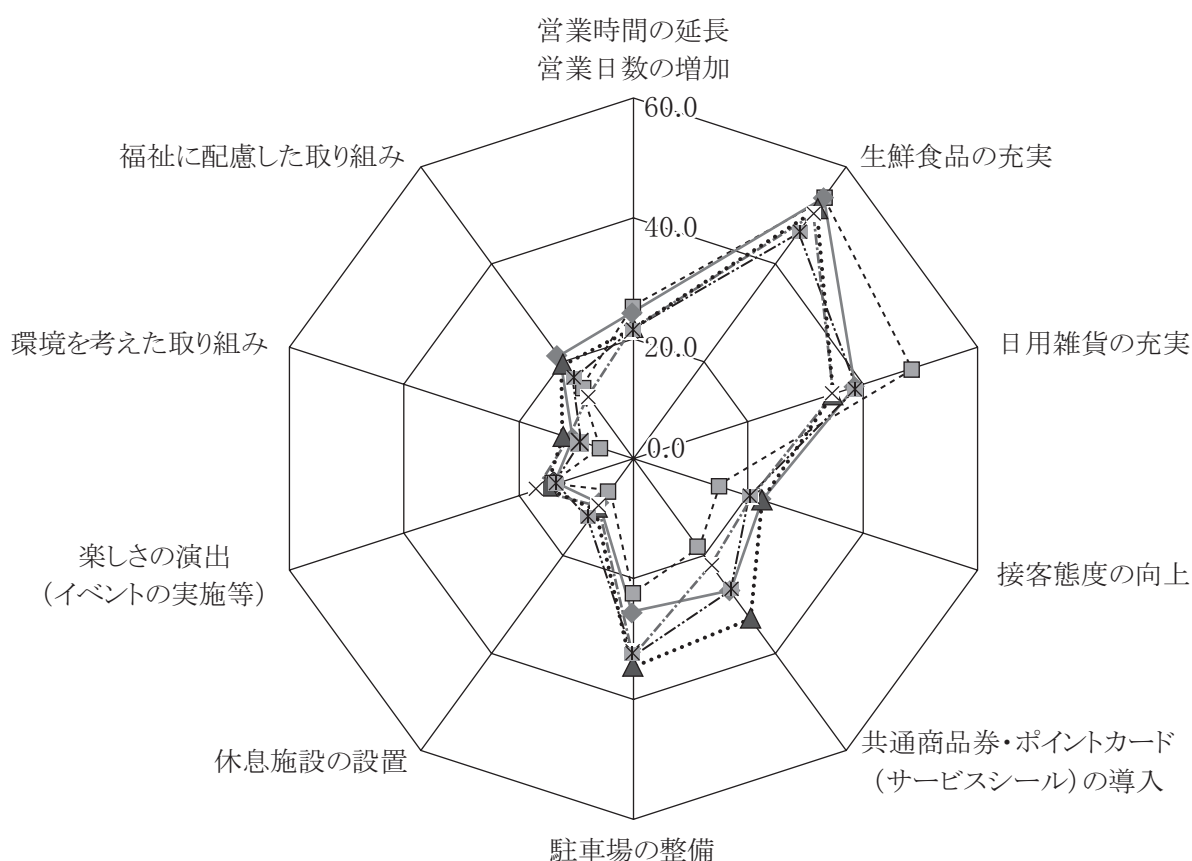
6. 地元の商店・商店街に関する要望

地元の商店・商店街に関する要望の内容をまとめたものが、つぎの図 1 3 である。

県全体では、生鮮食品の充実を望む意見が最も高く 50.8%（前回比-0.4ポイント）、ついで日用雑貨の充実 37.3%（+1.0ポイント）、駐車場の整備 31.7%（-2.8ポイント）、共通商品券・ポイントカードの導入 28.5%（+4.5ポイント）などの順になっている。

（市町村別要望の内容については、資料 4（P153～155）を参照）

図 1 3 地元の商店・商店街に関する要望

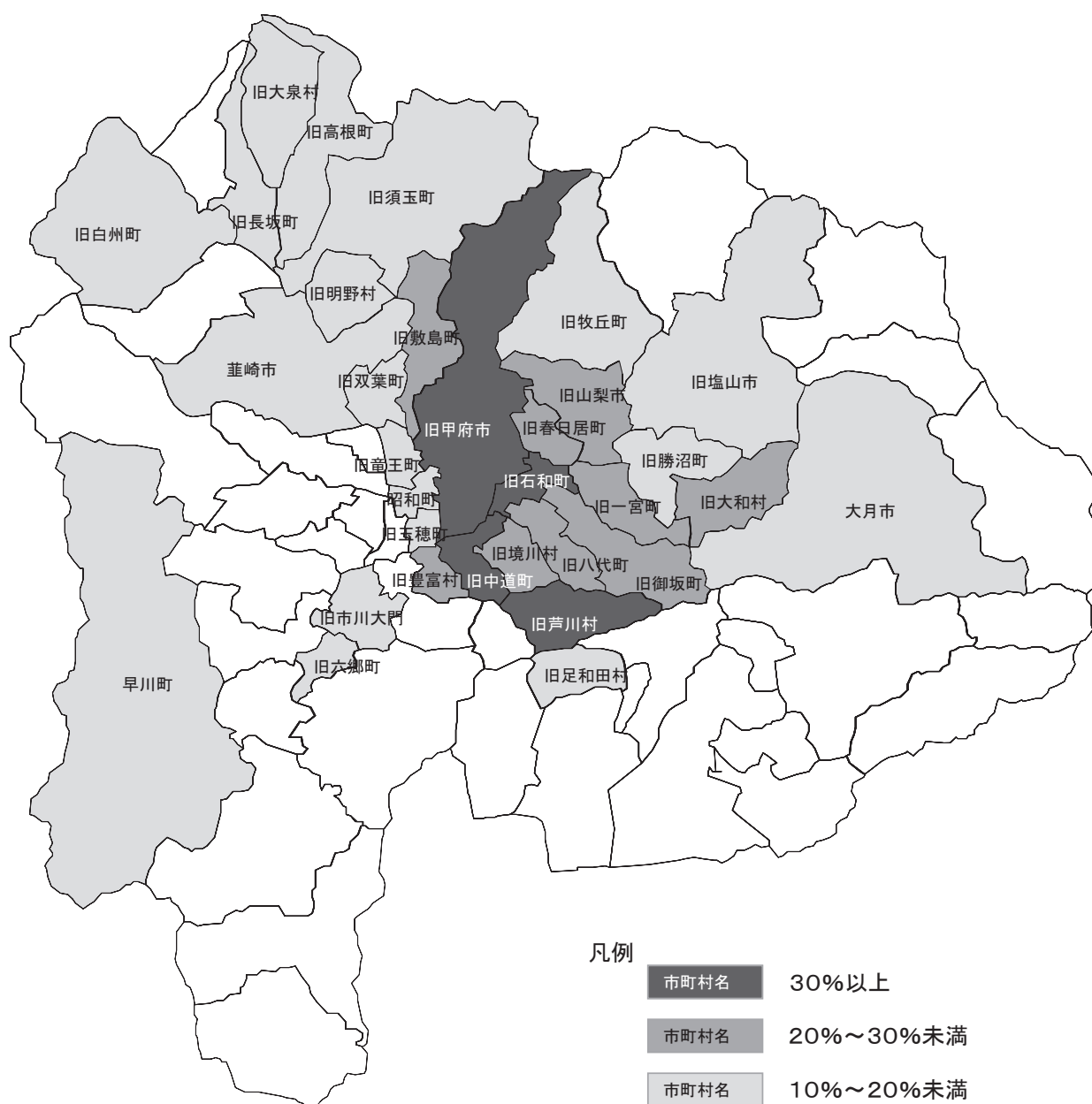


—◆— 峡東地区 - - ■ - - 峡南地区 ...▲... 峡中地区 - · - × - 峡北地区 - · - * - 富士・東部地区

区分	営業 日時の 増延 加長	生 鮮 食 品の 充 実	日 用 雑 貨 の 充 実	接 客 態 度 の 向 上	共 通 商 品 券・ポ イ ン ト カ ー ド (サ ー ビ ス シ ー ル) の 導 入	駐 車 場 の 整 備	休 息 施 設 の 設 置	楽しさの演出 (イベントの実施等)	環境を 考えた 取り組 み	福祉に 配慮し た取り 組み	有効 回答 者数
峡東地区	24.2	53.6	38.4	22.3	27.4	25.9	9.3	13.6	10.2	21.1	1,121
峡南地区	25.3	53.7	48.2	14.9	18.2	22.5	6.3	13.9	5.9	14.5	510
峡中地区	22.0	51.7	34.6	22.3	33.0	34.7	10.0	14.8	12.1	19.6	2,860
峡北地区	21.4	50.5	35.0	20.9	22.2	32.4	9.5	16.8	11.1	12.9	695
富士・東部地区	21.3	46.7	38.7	20.2	27.2	32.9	12.2	13.3	9.1	16.8	1,712
県合計	22.4	50.8	37.3	21.1	28.5	31.7	10.1	14.4	10.5	18.1	6,898

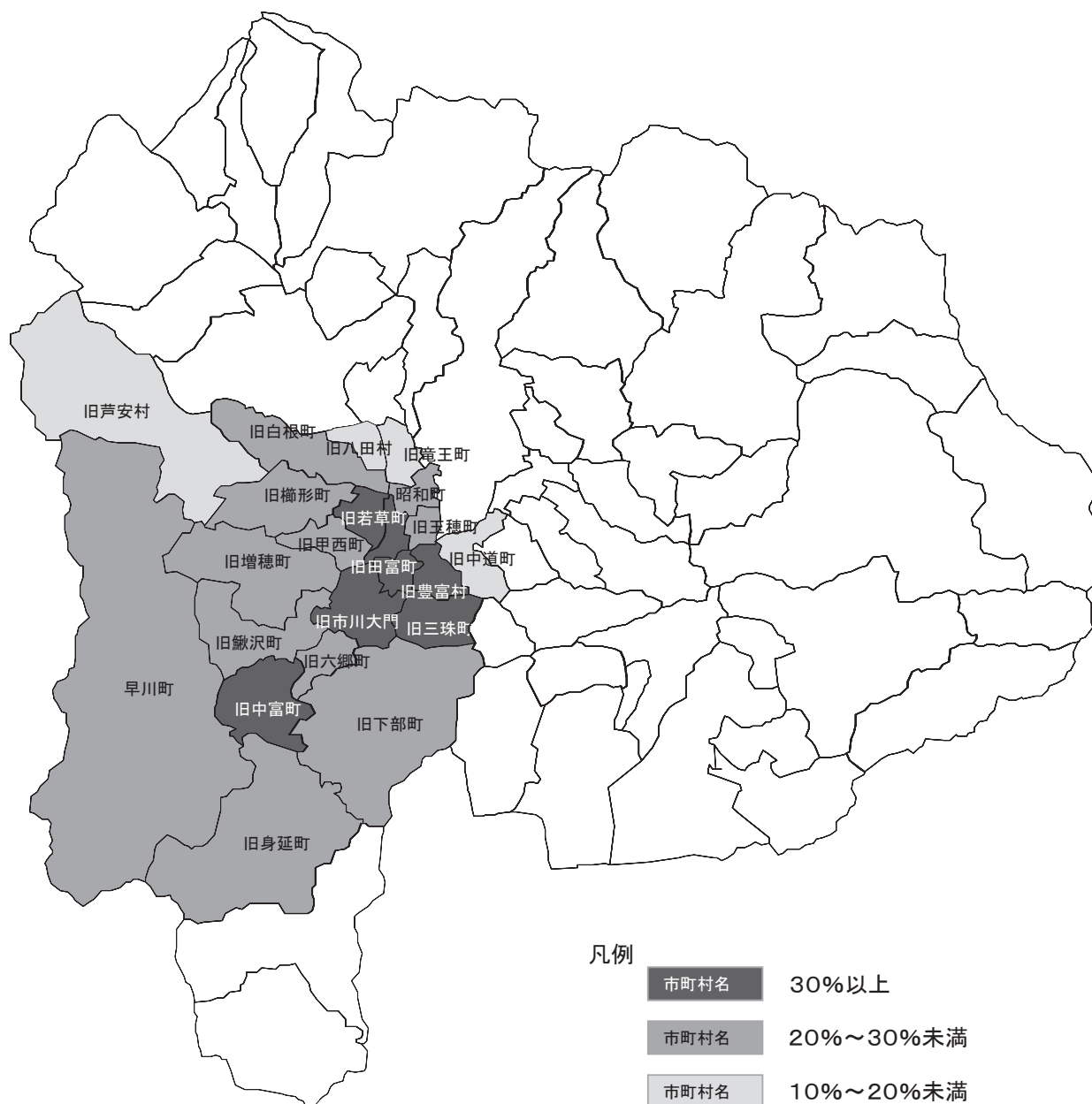
(単位：有効回答者数＝数値、それ以外＝%)

図14 平成22年度 旧甲府市商圈



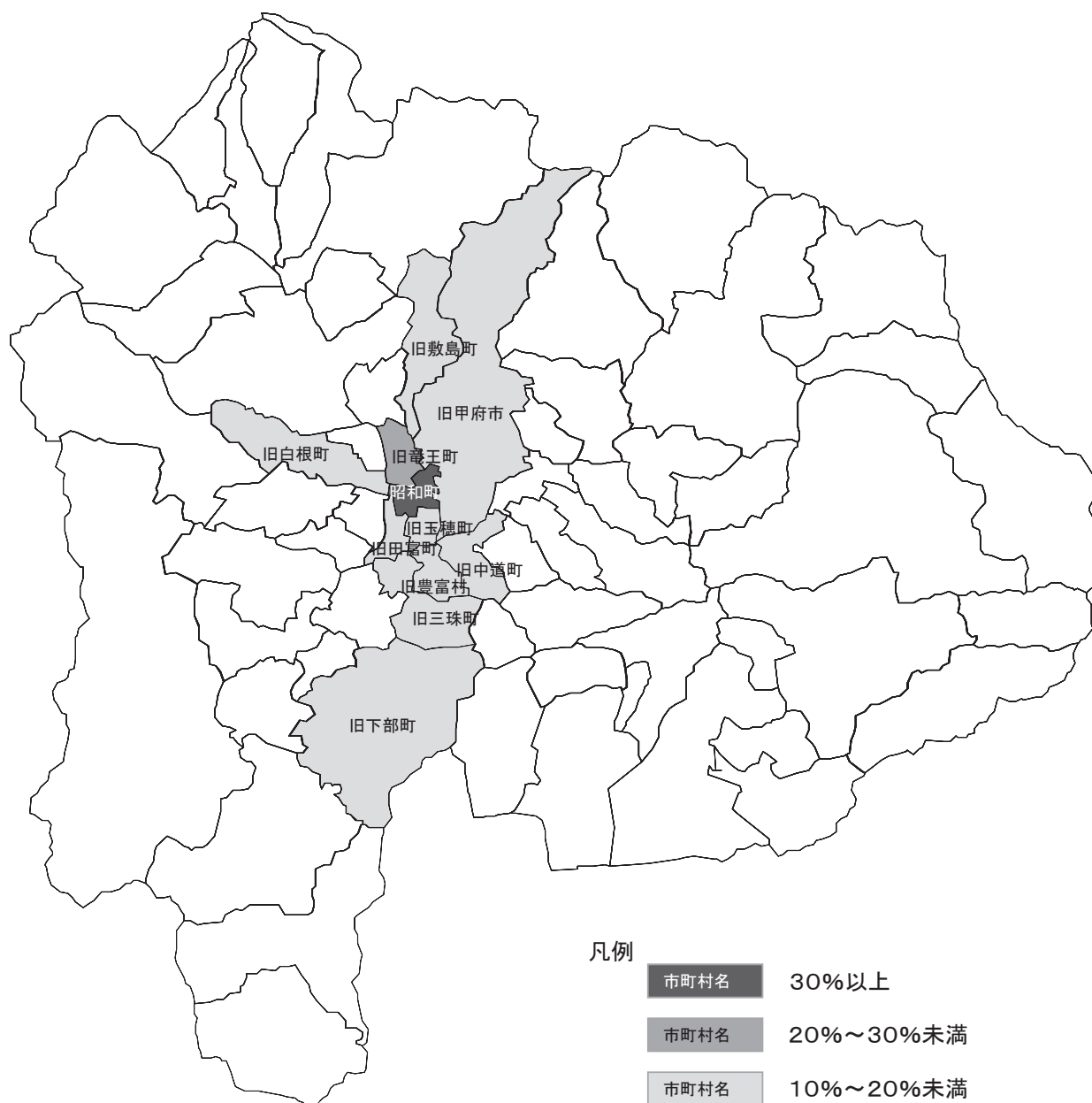
※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

図15 平成22年度 旧田富町商圈



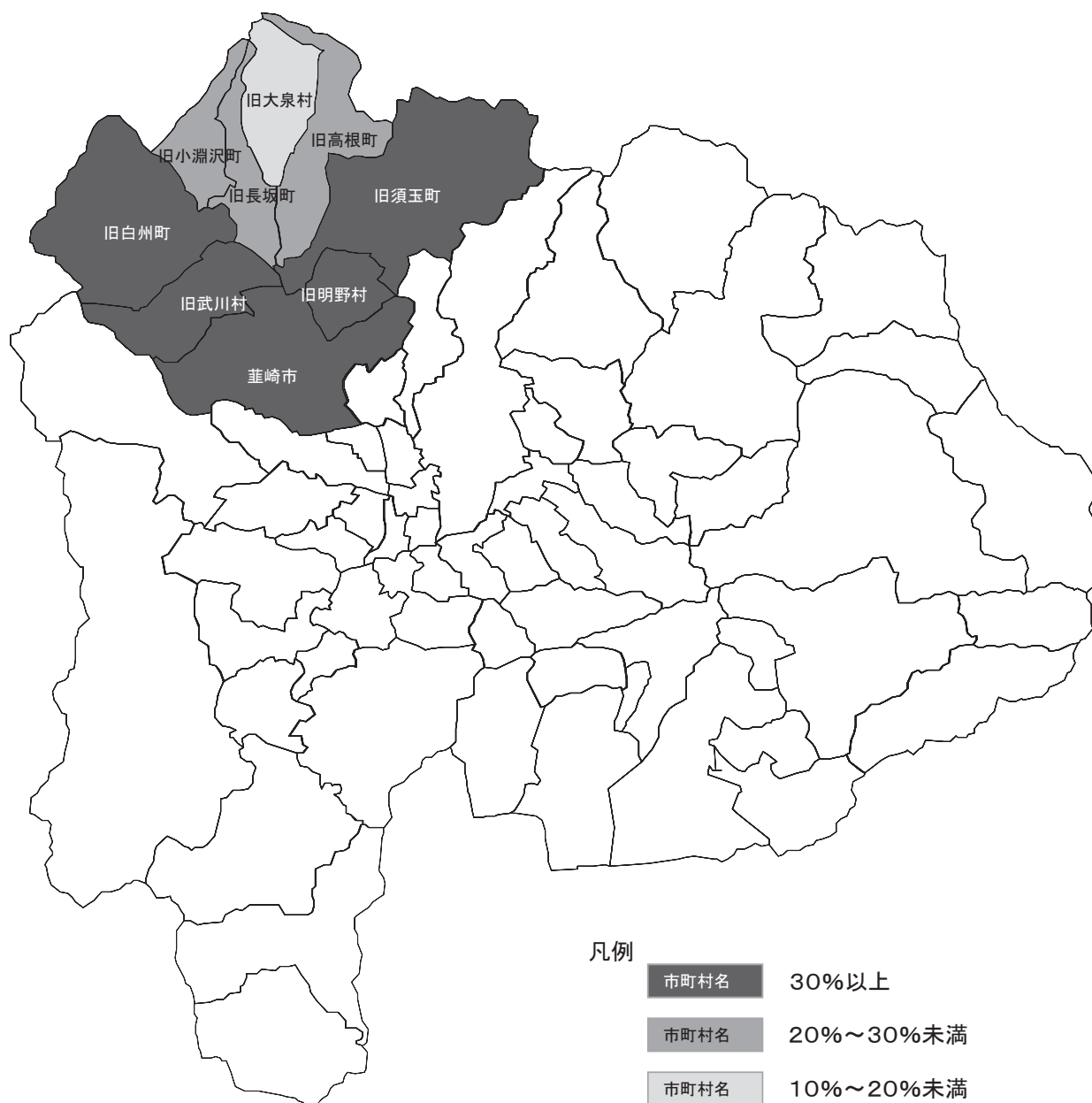
※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

図16 平成22年度 昭和町商圈



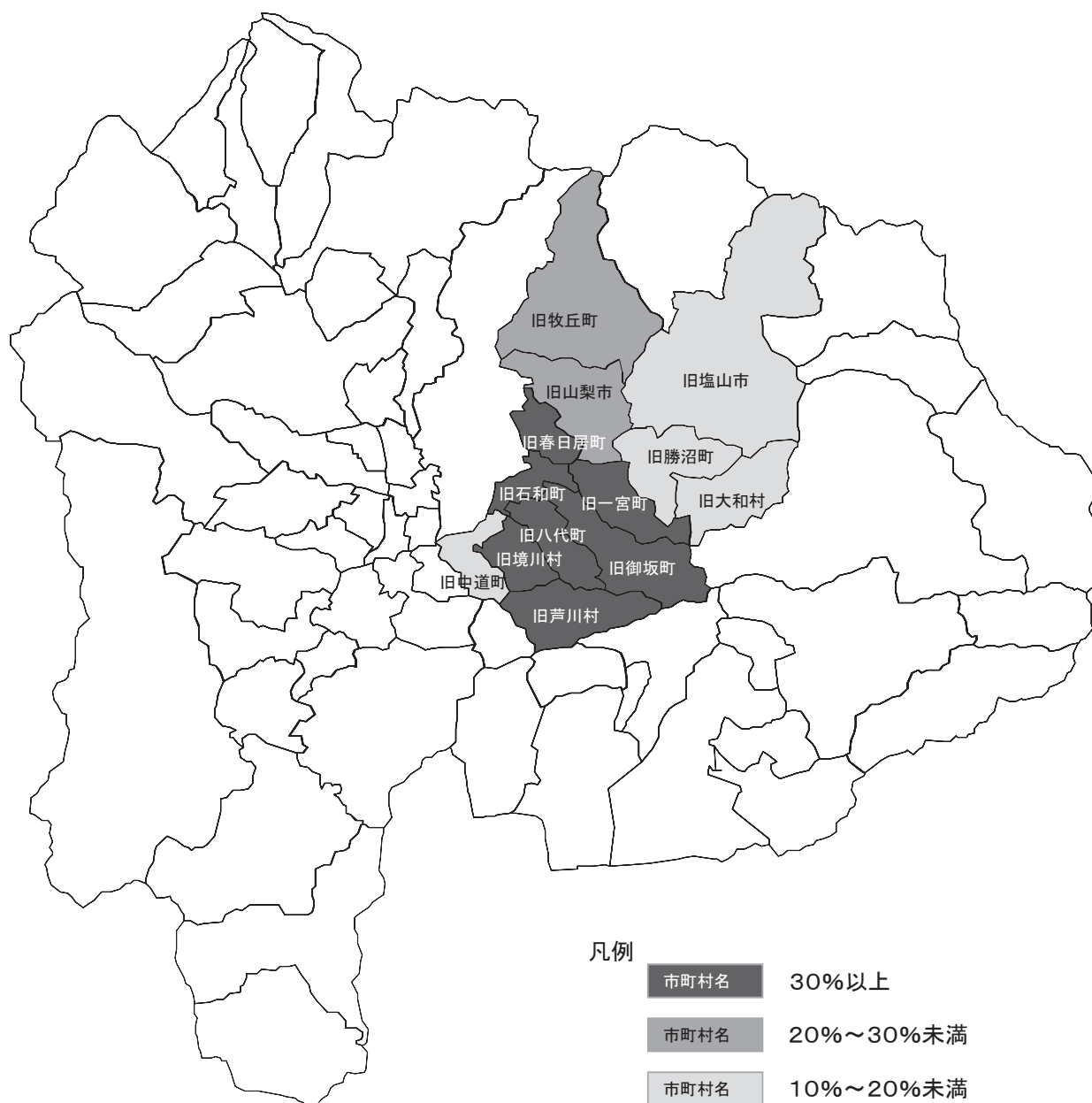
※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

図17 平成22年度 韮崎市商圈



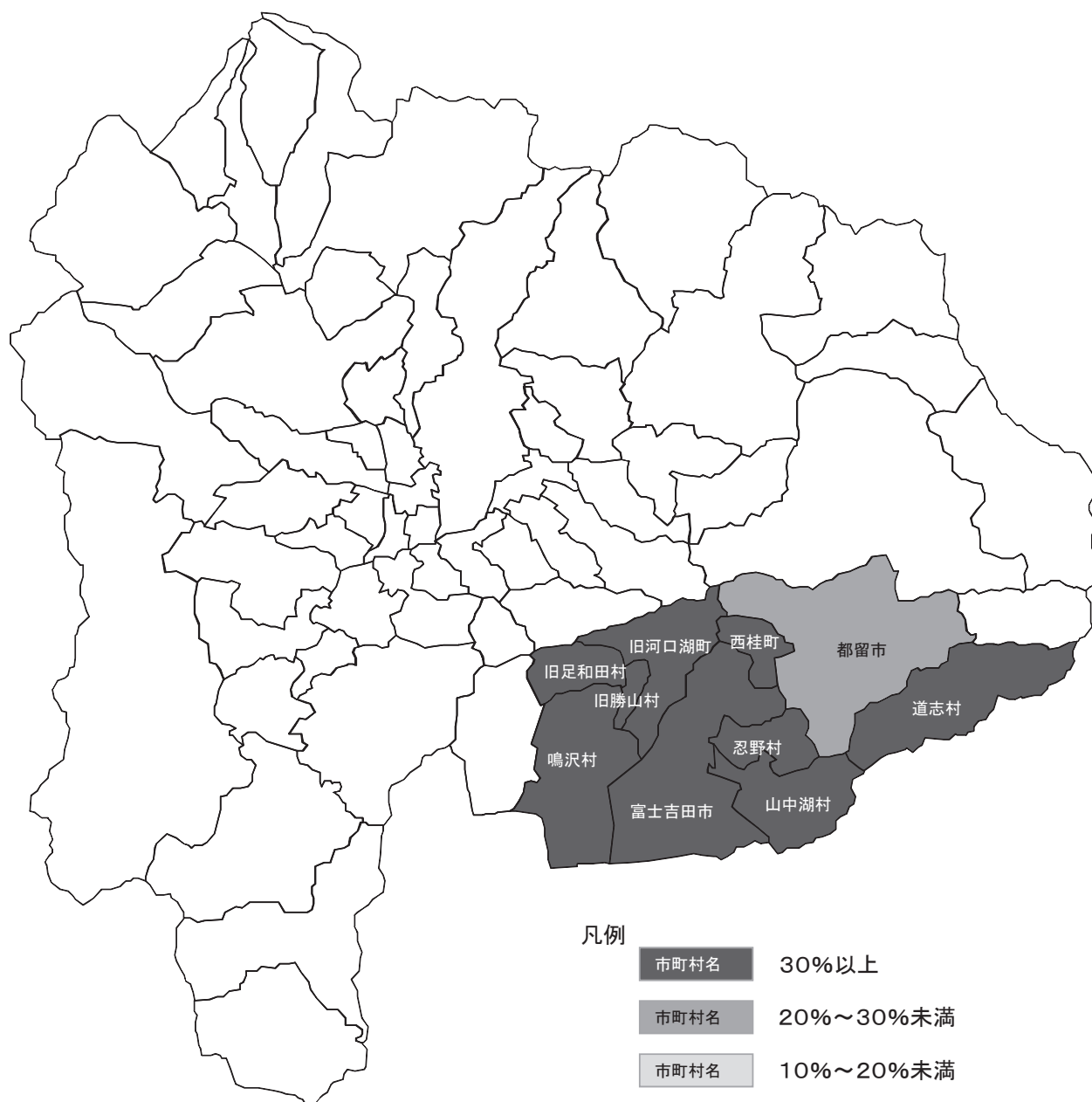
※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

図18 平成22年度 旧石和町商圈



※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

図19 平成22年度 富士吉田市商圏



※ 白地部分については、「資料 5 山梨県全域地図」を参照。

表1. 買い物場所とその推移

(単位: %)

市町村名		平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲府市	旧 甲 府 市	34.6	28.9	24.2	23.4	21.8	23.0	1.2	○
	旧 中 道 町	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	上 九 一 色 村					0.0	0.0	0.0	
						※ 21.8	23.0	1.2	
富 士 吉 田 市		8.5	12.5	11.9	12.2	11.1	10.2	-0.9	×
都 留 市		3.2	3.1	3.4	3.5	4.1	3.7	-0.4	△
山梨市	旧 山 梨 市	3.0	2.9	2.5	2.6	1.9	1.8	-0.1	×
	旧 牧 丘 町	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 三 富 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
						※ 2.0	1.8	-0.1	
大 月 市		1.9	2.0	1.9	1.6	1.3	1.0	-0.3	×
韮 崎 市		5.1	4.8	4.6	3.6	3.4	3.9	0.5	○
南アルプス市	旧 八 田 村	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	
	旧 白 根 町	1.4	1.6	1.3	1.1	1.6	1.5	-0.1	△
	旧 芦 安 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 若 草 町	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
	旧 櫛 形 町	2.8	3.4	2.0	2.7	3.6	3.3	-0.3	△
	旧 甲 西 町	0.5	0.6	1.2	1.0	1.0	1.0	0.0	
				(4.8)	5.1	※ 6.4	6.0	-0.4	△
北杜市	旧 明 野 村	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 須 玉 町	0.3	0.2	0.5	0.4	0.3	0.2	-0.1	×
	旧 高 根 町	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	
	旧 長 坂 町	0.9	0.6	1.1	1.2	1.1	1.0	-0.1	×
	旧 大 泉 村	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
	旧 白 洲 町	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	旧 武 川 村	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 小 淵 沢 町	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
甲斐市					(2.1)	※ 1.7	1.6	-0.1	×
	旧 竜 王 町	2.4	3.1	2.7	2.8	2.9	3.3	0.4	◎
	旧 敷 島 町	0.9	1.2	1.1	1.3	1.3	1.6	0.3	○
	旧 双 葉 町	0.1	0.1	0.3	0.8	0.9	3.5	2.6	◎
笛吹市						※ 5.0	8.3	3.2	
	旧 春 日 居 町	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	
	旧 石 和 町	4.5	4.7	4.7	4.7	6.2	6.1	-0.1	△
	旧 御 坂 町	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	-0.1	×
	旧 一 宮 町	0.3	0.8	1.0	0.9	0.7	0.4	-0.3	×
	旧 八 代 町	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	-0.1	×
	旧 境 川 村	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	-0.1	△
	旧 芦 川 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
上野原市						※ 7.9	7.3	-0.6	
	旧 上 野 原 町	1.4	1.7	1.4	1.3	0.9	0.9	0.0	
	旧 秋 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
						※ 0.9	0.9	0.0	

表1. 買い物場所とその推移

(単位: %)

市町村名	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲 旧 塩 山 市	3.3	3.2	3.4	3.4	3.6	3.8	0.2	◎
州 旧 勝 沼 町	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
市 旧 大 和 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					※ 3.8	3.9	0.2	
中 旧 玉 穂 町	0.8	1.3	0.6	0.5	0.4	2.4	2.0	○
央 旧 田 富 町	5.3	6.0	10.0	9.5	9.7	8.3	-1.4	△
市 旧 豊 富 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					※ 10.2	10.7	0.6	
市 旧 三 珠 町	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
川 旧 市川大門町	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	0.3	-0.1	×
三 旧 六 郷 町	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
郷 町					※ 0.6	0.4	-0.1	
富 旧 増 穂 町	1.2	1.2	1.1	0.9	0.9	0.9	0.0	
士 旧 鰯 沢 町	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
川 町						0.9	0.9	
早 川 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
身 旧 下 部 町	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
延 旧 中 富 町	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	○
町 旧 身 延 町	0.6	0.5	0.5	0.3	0.4	0.2	-0.2	△
					※ 0.7	0.6	0.2	
南 旧 南 部 町	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	-0.1	×
部 旧 富 沢 町	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	
町			(0.3)	(0.3)	※ 0.3	0.2	-0.1	×
昭 和 町	4.5	4.7	8.1	10.3	10.2	8.6	-1.6	×
道 志 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
西 桂 町	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
忍 野 村	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	
山 中 湖 村	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	
鳴 沢 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
富 旧 河 口 湖 町	3.1	2.1	2.2	2.1	2.5	2.2	-0.3	△
士 旧 勝 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
河 旧 足 和 田 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
口 旧 上 九 一 色 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
湖 町			(2.2)	(2.1)	※ 2.5	2.2	-0.3	△
小 菅 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
丹 波 山 村	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
東 京 都	2.8	3.1	3.1	2.9	2.9	2.8	-0.1	×
神 奈 川 県		0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	-0.1	△
静 岡 県	1.0	0.8	1.0	1.1	1.1	1.0	-0.1	×
長 野 県		0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	

類型は次のとおり

H 1 9 (対H 1 6)	H 2 2 (対H 1 9)	類型
+	+	◎
- or ± 0	+	○
+	-	△
- or ± 0	-	×

※合併市町村の購買率は、広域に亘るため、備考としてお考え下さい。

表2. 地元市町村での購買率

(単位: %)

市町村名		平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲府市	旧 甲 府 市	86.8	83.7	71.7	64.6	65.0	64.1	-0.9	△
	旧 中 道 町	14.7	7.4	3.0	1.7	0.8	0.0	-0.8	×
	旧 九 一 色 村					0.0	0.0	0.0	
						※ 62.2	63.1	0.9	
富 士 吉 田 市		68.5	89.4	83.8	86.5	77.3	78.1	0.8	○
都 留 市		48.0	44.6	44.2	42.9	47.1	50.1	3.0	◎
山梨市	旧 山 梨 市	44.2	41.7	36.6	31.8	28.8	25.1	-3.7	×
	旧 牧 丘 町	10.0	3.9	2.4	1.4	0.9	0.2	-0.7	×
	旧 三 富 村	1.0	0.5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
						※ 27.6	23.6	-4.0	
大 月 市		43.8	39.7	35.4	33.0	26.9	24.3	-2.6	×
韮 崎 市		53.9	50.0	46.4	42.2	36.9	44.6	7.7	○
南アルプス市	旧 八 田 村	12.8	8.8	11.0	9.1	7.3	3.8	-3.5	×
	旧 白 根 町	33.5	29.8	25.2	20.7	20.9	23.3	2.4	◎
	旧 芦 安 村	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	旧 若 草 町	8.9	8.5	4.8	2.5	3.5	2.0	-1.5	△
	旧 櫛 形 町	49.1	48.1	37.0	40.2	37.4	38.4	1.0	○
	旧 甲 西 町	21.2	23.8	25.8	25.3	19.8	20.6	0.8	○
				(41.1)	44.4	※ 45.3	42.7	-2.6	△
北杜市	旧 明 野 村	10.2	8.5	5.0	2.0	2.4	1.1	-1.3	△
	旧 須 玉 町	28.5	21.7	23.7	19.4	16.7	15.0	-1.7	×
	旧 高 根 町	20.3	16.5	11.1	10.0	7.1	6.1	-1.0	×
	旧 長 坂 町	36.0	32.4	34.9	34.5	30.3	28.1	-2.2	×
	旧 大 泉 村	19.4	15.4	9.1	11.1	11.1	13.0	1.9	○
	旧 白 洲 町	10.9	7.0	7.9	10.4	8.9	7.4	-1.5	×
	旧 武 川 村	18.9	16.9	9.9	8.0	3.7	3.0	-0.7	×
	旧 小 淵 沢 町	17.3	16.3	14.0	9.1	7.0	12.4	5.4	○
						※ 31.7	27.3	-4.4	
甲斐市	旧 竜 王 町	34.3	36.3	32.0	28.8	25.9	31.3	5.4	○
	旧 敷 島 町	29.5	27.9	27.9	29.5	27.9	31.3	3.4	○
	旧 双 葉 町	9.9	3.9	13.4	22.0	23.8	40.6	16.8	◎
						※ 36.9	49.2	12.3	
笛吹市	旧 春 日 居 町	14.0	16.2	20.1	17.6	17.5	14.2	-3.3	×
	旧 石 和 町	50.4	48.6	48.8	45.3	53.3	53.0	-0.3	△
	旧 御 坂 町	21.0	15.9	14.6	18.9	18.7	16.3	-2.4	×
	旧 一 宮 町	14.3	28.7	25.0	24.5	19.6	16.9	-2.7	×
	旧 八 代 町	16.4	14.4	11.1	9.1	4.8	6.4	1.6	○
	旧 境 川 村	10.1	7.2	4.9	4.4	0.0	16.6	16.6	○
	旧 芦 川 村	3.4	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
						※ 60.9	59.7	-1.2	
上野原市	旧 上 野 原 町	48.8	43.7	39.5	35.7	26.7	30.3	3.6	○
	旧 秋 山 村	11.0	7.0	6.6	3.1	1.5	0.7	-0.8	×
						※ 26.2	29.1	2.9	

表2. 地元市町村での購買率

(単位: %)

市町村名		平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲 州 市	旧 塩 山 市	51.2	49.0	49.3	49.4	48.4	51.7	3.3	○
	旧 勝 沼 町	19.2	14.3	12.1	7.7	6.0	4.3	-1.7	×
	旧 大 和 村	8.4	7.8	3.3	3.2	0.0	1.9	1.9	○
						※ 46.9	49.0	2.1	
中 央 市	旧 玉 穂 町	26.0	28.7	21.0	16.8	12.8	33.0	20.2	○
	旧 田 富 町	49.9	50.2	53.0	48.2	49.1	54.1	5.0	◎
	旧 豊 富 村	11.5	10.2	6.6	4.9	0.0	0.0	0.0	
						※ 51.0	64.8	13.8	
市 川 三 郷 町	旧 三 珠 町	7.0	1.1	2.0	0.9	1.6	0.5	-1.1	△
	旧 市川大門町	36.2	30.6	29.4	24.0	20.8	16.7	-4.1	×
	旧 六 郷 町	29.4	19.9	15.7	12.1	10.5	8.5	-2.0	×
						※ 19.2	15.2	-4.0	
富 士 川 町	旧 増 穂 町	40.6	37.5	32.9	28.9	28.8	25.7	-3.1	×
	旧 鰯 沢 町	21.7	20.9	9.6	6.3	6.5	4.3	-2.2	△
							27.5	－	
早 川 町		2.8	1.9	2.0	0.3	0.5	0.6	0.1	◎
身 延 町	旧 下 部 町	17.9	9.5	5.5	5.2	1.6	2.2	0.6	○
	旧 中 富 町	10.6	6.6	7.0	5.8	17.1	16.3	-0.8	△
	旧 身 延 町	38.4	33.9	34.7	26.0	21.2	13.6	-7.6	×
						※ 26.3	21.3	-5.0	
南 部 町	旧 南 部 町	36.0	30.7	22.5	19.2	16.1	15.9	-0.2	×
	旧 富 沢 町	19.2	22.1	15.8	15.6	0.0	12.1	12.1	○
						※ 23.1	17.0	-6.1	
昭 和 町		44.6	40.7	44.9	38.3	45.1	40.8	-4.3	△
道 志 村		11.1	6.1	4.4	2.5	2.4	0.7	-1.7	×
西 桂 町		20.6	8.3	5.6	5.1	3.2	2.1	-1.1	×
忍 野 村		25.0	16.0	16.6	14.0	14.5	15.5	1.0	◎
山 中 湖 村		15.7	11.1	8.0	5.8	4.9	6.6	1.7	○
鳴 沢 村		4.9	3.7	3.7	1.5	1.5	1.1	-0.4	×
富 士 河 口 湖 町	旧 河 口 湖 町	49.9	43.6	45.3	41.0	40.2	41.1	0.9	○
	旧 勝 山 村	7.4	4.3	2.0	0.8	0.4	0.5	0.1	○
	旧 足 和 田 村	0.0	0.7	4.5	0.8	0.2	0.0	-0.2	×
	旧 上 九 一 色 村	6.5	4.4	3.6	2.0	0.0	0.0	0.0	
				(45.6)	41.7	※ 40.4	40.9	0.5	×
小 菅 村		26.2	15.6	2.3	8.6	10.4	5.6	-4.8	△
丹 波 山 村		28.7	17.8	20.4	6.7	11.3	1.8	-9.5	△

類型は次のとおり

H 1 9 (対H 1 6)	H 2 2 (対H 1 9)	類型
+	+	◎
- or ± 0	+	○
+	-	△
- or ± 0	-	×

※合併市町村の購買率は、広域に亘るため、備考としてお考え下さい。

なお、富士河口湖町の平成13年・平成16年のデータは上九一色村を含まない。

表3. 旧甲府市における購買率(各市町村の人が甲府で買い物をする割合)

(単位: %)

市町村名		平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲府市	旧 甲 府 市	86.8	83.7	71.7	64.6	65.0	64.1	-0.9	△
	旧 中 道 市	58.0	63.7	54.2	41.2	32.6	38.7	6.1	○
	旧 上 九 一 色 村					0.0	0.0	0.0	
						※ 62.2	63.1	0.9	
富 士 吉 田 市		5.0	3.5	6.3	5.8	9.5	9.7	0.2	◎
都 留 市		3.7	4.1	5.7	7.4	9.2	9.9	0.7	◎
山梨市	旧 山 梨 市	24.0	21.4	19.0	20.5	19.7	22.9	3.2	○
	旧 牧 丘 町	11.1	18.3	15.0	15.7	13.8	18.3	4.5	○
	旧 三 富 村	5.7	15.0	16.4	13.2	8.4	0.0	-8.4	×
						※ 18.5	22.1	3.6	
大 月 市		8.2	9.1	12.4	15.6	17.0	17.3	0.3	◎
韮 崎 市		34.5	31.9	21.8	18.1	15.1	11.6	-3.5	×
南アルプス市	旧 八 田 村	24.1	20.9	13.1	8.6	11.3	9.7	-1.6	△
	旧 白 根 町	24.7	16.1	11.9	8.7	9.1	9.8	0.7	◎
	旧 芦 安 村	13.1	7.4	5.4	4.4	57.9	4.2	-53.7	△
	旧 若 草 町	14.8	11.5	7.9	7.0	7.4	7.9	0.5	◎
	旧 櫛 形 町	16.0	15.1	11.0	8.8	11.0	8.8	-2.2	△
	旧 甲 西 町	13.1	12.5	7.9	9.3	9.3	9.6	0.3	○
				(10.2)	8.4	※ 9.7	9.1	-0.6	△
北杜市	旧 明 野 村	23.4	23.7	21.7	15.1	14.7	10.6	-4.1	×
	旧 須 玉 町	19.0	23.0	16.5	15.1	14.8	13.7	-1.1	×
	旧 高 根 町	19.3	20.9	15.0	14.2	13.6	13.3	-0.3	×
	旧 長 坂 町	15.7	21.1	18.4	18.1	15.8	12.0	-3.8	×
	旧 大 泉 村	24.3	20.8	12.3	17.6	19.0	10.3	-8.7	△
	旧 白 洲 町	24.0	25.1	20.4	12.6	12.2	15.9	3.7	○
	旧 武 川 村	27.0	27.8	18.6	16.5	10.0	6.6	-3.4	×
	旧 小 淵 沢 町	21.3	22.8	13.4	19.4	10.1	9.4	-0.7	×
						※ 14.5	11.9	-2.6	
甲斐市	旧 竜 王 町	34.7	28.6	18.1	15.4	16.0	14.2	-1.8	△
	旧 敷 島 町	53.2	50.5	38.9	31.5	27.9	24.2	-3.7	×
	旧 双 葉 町	39.1	39.3	28.1	23.9	20.2	14.5	-5.7	×
						※ 19.8	17.2	-2.6	
笛吹市	旧 春 日 居 町	26.3	25.9	25.7	26.6	25.2	24.8	-0.4	×
	旧 石 和 町	44.6	43.2	38.3	35.4	31.0	31.6	0.6	○
	旧 御 坂 町	29.8	27.0	24.9	23.7	23.1	24.9	1.8	○
	旧 一 宮 町	28.7	22.4	22.7	19.1	20.0	23.8	3.8	◎
	旧 八 代 町	38.7	33.3	30.9	30.1	28.2	26.8	-1.4	×
	旧 境 川 村	52.0	44.4	40.3	37.6	0.0	23.9	23.9	○
	旧 芦 川 村	33.6	30.5	20.3	32.7	42.1	49.0	6.9	◎
						※ 26.4	27.0	0.6	
上野原市	旧 上 野 原 町	0.9	1.3	2.0	2.2	3.0	2.3	-0.7	△
	旧 秋 山 村	0.3	0.1	3.0	4.1	2.2	1.6	-0.6	×
						※ 3.0	2.2	-0.8	

表3. 旧甲府市における購買率(各市町村の人が甲府で買い物をする割合)

(単位: %)

	市町村名	平成7年	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	増減	傾向
甲府市	旧塩山市	23.0	22.5	20.4	18.3	19.4	18.6	-0.8	△
	旧勝沼町	19.5	20.2	17.0	21.1	19.3	19.4	0.1	○
	旧大和村	18.6	24.6	21.0	17.2	17.3	22.6	5.3	◎
						※ 19.3	18.9	-0.4	
中央市	旧玉穂町	23.4	26.0	19.6	15.3	17.5	18.8	1.3	◎
	旧田富町	22.3	18.5	11.7	14.4	13.6	9.9	-3.7	×
	旧豊富村	39.8	29.5	24.3	25.5	0.0	17.7	17.7	○
						※ 14.5	14.7	0.2	
市川三郷町	旧三珠町	24.5	20.6	13.2	16.0	18.3	9.1	-9.2	△
	旧市川大門町	21.6	22.3	13.1	12.7	13.1	10.8	-2.3	△
	旧六郷町	25.7	17.4	9.8	9.2	9.8	13.5	3.7	◎
						※ 13.2	11.0	-2.2	
富士川町	旧増穂町	18.9	17.8	10.4	12.7	9.1	8.6	-0.5	×
	旧鰯沢町	18.4	13.9	12.1	9.8	10.6	7.8	-2.8	△
							8.4	—	
早川町		19.1	19.9	14.3	15.0	12.7	13.6	0.9	○
身延町	旧下部町	15.9	20.5	15.3	13.4	20.9	6.6	-14.3	△
	旧中富町	20.3	18.1	12.4	9.4	8.2	9.8	1.6	○
	旧身延町	18.8	15.4	11.3	8.4	8.2	6.0	-2.2	×
						※ 9.8	7.2	-2.6	
南部町	旧南部町	5.3	4.6	3.5	3.3	1.4	0.6	-0.8	×
	旧富沢町	1.3	2.9	0.3	1.3	0.0	0.2	0.2	○
				(2.3)	2.4	※ 1.4	0.4	-22.7	△
昭和町		28.5	21.6	13.0	14.4	17.1	14.1	-3.0	△
道志村		0.3	1.5	2.8	8.9	4.5	7.9	3.4	○
西桂町		1.7	1.0	2.2	2.8	5.5	5.1	-0.4	△
忍野村		1.4	2.3	2.9	4.6	7.1	7.8	0.7	◎
山中湖村		1.9	2.1	3.9	1.6	4.0	4.6	0.6	◎
鳴沢村		1.8	3.7	6.3	6.0	8.8	9.5	0.7	◎
富士河口湖町	旧河口湖町	3.4	3.9	5.5	5.1	10.7	11.6	0.9	◎
	旧勝山村	4.8	3.1	4.1	5.0	7.9	9.4	1.5	◎
	旧足和田村	4.6	3.0	2.5	3.2	10.4	10.9	0.5	◎
	旧上九一色村	7.7	8.8	6.6	4.5	0.8	0.0	-0.8	×
				(5.2)	5.0	※ 10.1	11.2	1.1	◎
小菅村		3.8	3.9	28.4	9.5	12.6	2.8	-9.8	△
丹波山村		0.0	14.2	0.0	9.6	5.7	1.8	-3.9	×

類型は次のとおり

H19 (対H16)	H22 (対H19)	類型
+	+	◎
- or ±0	+	○
+	-	△
- or ±0	-	×

※合併市町村の購買率は、広域に亘るため、備考としてお考え下さい。

なお、富士河口湖町の平成13年・平成16年のデータは上九一色村を含まない。

表4-2 県内の主な商圏（10%以上を商圏ととらえた場合の状況）

	旧甲府市商圏		韭崎市商圏		旧長坂町商圏		旧櫛形町商圏		旧白根町商圏		旧田富町商圏		旧竜王町商圏		旧双葉町商圏		旧玉穂町商圏		昭和町商圏	
30%以上	旧甲府市	64.2	旧明野村	50.8			旧櫛形町	38.4			旧田富町	54.1	旧竜王町	31.3	旧双葉町	40.6	旧玉穂町	32.2	昭和町	40.8
	旧芦川村	49.0	韭崎市	44.6							旧三珠町	41.3								
	旧中道町	38.6	旧須玉町	42.7							旧若草町	35.0								
	旧石和町	31.6	旧武川村	40.3							旧市川大門町	34.1								
			旧白州町	38.5							旧豊富村	33.9								
20%以上	旧八代町	26.8	旧長坂町	27.2	旧長坂町	28.1	旧甲西町	25.7	旧芦安村	28.8	旧玉穂町	29.9					旧豊富村	22.2	旧竜王町	23.5
	旧御坂町	24.9	旧高根町	25.2	旧大泉村	27.3	旧芦安村	22.9	旧白根町	23.3	旧下部町	28.5								
	旧春日居町	24.8	旧小淵沢町	20.7	旧高根町	25.1	旧若草町	22.1			旧六郷町	28.3								
	旧敷島町	24.1									旧身延町	27.8								
	旧境川村	23.8									旧鵜沢町	25.5								
	旧一宮町	23.8									早川町	24.6								
	旧山梨市	22.9									旧甲西町	23.4								
	旧大和村	22.6									昭和町	22.9								
											旧増穂町	22.1								
											旧櫛形町	21.0								
10%以上	旧勝沼町	19.4	旧大泉村	19.5	旧小淵沢町	17.0	旧白根町	19.0	旧八田村	17.5	旧芦安村	19.6	旧八田村	10.7	旧敷島町	17.0	旧中道町	14.8	旧甲府市	18.3
	旧塩山市	18.7					旧増穂町	16.0			旧八田村	14.5			韭崎市	14.3	旧田富町	13.8	旧豊富村	15.3
	旧玉穂町	18.6					旧八田村	14.1			旧竜王町	13.5			旧八田村	13.8	旧三珠町	11.4	旧玉穂町	13.7
	旧牧丘町	18.3									旧中道町	11.9			旧明野村	11.4	昭和町	11.0	旧三珠町	13.0
	旧豊富村	17.8															旧市川大門町	10.0	旧中道町	12.8
	大月市	17.3																	旧下部町	11.2
	旧白州町	15.9																	旧田富町	11.1
	旧双葉町	14.5																	旧敷島町	10.7
	旧竜王町	14.2																	旧白根町	10.6
	昭和町	14.1																		
	早川町	13.7																		
	旧須玉町	13.6																		
	旧六郷町	13.5																		
	旧高根町	13.3																		
	旧長坂町	12.0																		
	韭崎市	11.6																		
	旧市川大門町	10.8																		
	旧足和田村	11.0																		
	旧明野村	10.5																		
	旧大泉村	10.4																		

表4-2 県内の主な商圏（10%以上を商圏とらえた場合の状況）

	旧石和町商圏	旧山梨市商圏	旧塩山市商圏	旧増穂町商圏	旧市川大門町商圏	旧中富町商圏	旧河口湖町商圏	富士吉田市商圏	都留市商圏	旧上野原町商圏
30%以上	旧石和町 53.0 旧春日居町 46.4 旧八代町 46.1 旧境川村 41.0 旧御坂町 40.1 旧一宮町 35.0 旧芦川村 30.2	旧三富村 33.3	旧三富村 66.7 旧塩山市 51.7 旧牧丘町 41.6 旧勝沼町 38.0 旧大和村 34.5 丹波山村 31.3				旧足和田村 44.0 旧河口湖町 41.0 旧勝山村 36.9 鳴沢村 35.8	富士吉田市 78.1 西桂町 68.6 山中湖村 64.1 忍野村 61.7 道志村 50.7 鳴沢村 42.4 旧勝山村 40.3 旧足和田村 40.2 旧河口湖町 39.7	都留市 50.1 旧秋山村 40.6 大月市 33.9	旧上野原町 30.3
20%以上	旧山梨市 25.1 旧牧丘町 20.9	旧山梨市 25.1		旧鵜沢町 26.7 旧増穂町 25.7				都留市 27.7	道志村 22.7 旧河口湖町 21.4 西桂町 20.0	
10%以上	旧大和村 18.6 旧勝沼町 18.0 旧塩山市 17.4 旧中道町 14.6	旧牧丘町 14.6 旧一宮町 11.5	旧山梨市 18.2	旧中富町 11.0	旧市川大門町 16.7 旧三珠町 12.1	旧中富町 16.3 早川町 12.3 旧下部町 11.2 旧身延町 10.9			旧上野原町 10.3	小菅村 18.7 旧秋山村 15.7

